

令和6年第3回
泉区区づくり推進横浜市会議員会議

令和6年9月6日（金）午前10時から
泉区総合庁舎4階 4ABC会議室

- 1 座長選出
- 2 区長あいさつ
- 3 令和6年度泉区個性ある区づくり推進費執行状況 【資料1】
- 4 令和5年度泉区個性ある区づくり推進費事業実績 【資料2】
- 5 令和7年度泉区予算編成の考え方（案） 【資料3】
- 6 その他
 - (1) 緑園義務教育学校（交通安全推進校）学区内における交通安全対策（ハード）について 【資料4】

令和6年度 泉区個性ある区づくり推進費 執行状況



令和6年9月6日

泉 区

令和6年度泉区予算総括表

1 区分別総括表

(単位:千円)

	令和6年度(A)	令和5年度(B)	差引額 (A)-(B)	備考
自主企画事業費	95,963	95,525	438 (0.46%)	
統合事務事業費	37,025	37,334	△309 (△0.83%)	
区庁舎・区民利用施設管理費	660,071	640,104	19,967 (3.12%)	
計	793,059	772,963	20,096 (2.6%)	

2 内訳

(1) 自主企画事業費

(単位:千円)

施策	令和6年度(A)	令和5年度(B)	差引額 (A)-(B)	主な事業
施策1 とどけよう! いずみの魅力	27,928	26,808	1,120 (4.18%)	・定住・転入促進事業【重点】 ・いずみ文化振興事業 ・農を生かしたまちづくり事業
施策2 はぐくもう! 地域の力	22,699	23,429	△730 (△3.12%)	・地域力支援事業【重点】 ・ごみ減量化推進事業【重点】 ・脱炭素化推進事業
施策3 まもろう! 暮らしの安全・安心	26,604	30,781	△4,177 (△13.57%)	・防災対策事業【重点】 ・防犯対策推進事業 ・交通安全対策推進事業
施策4 ささえあおう! 健やかなまち	18,732	14,507	4,225 (29.12%)	・泉わくわくプラン推進事業 ・泉区地域包括ケア推進事業【重点】 ・妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援充実事業【重点】 ・元気に育て! 子育て子育て応援事業
計	95,963	95,525	438 (0.46%)	

(2) 統合事務事業費

(単位:千円)

区分	令和6年度(A)	令和5年度(B)	差引額 (A)-(B)	備考
1 統合事務費	20,701	20,931	△230 (△1.10%)	生活保護や戸籍・住民登録等に係る事務費
2 統合事業費	16,324	16,403	△79 (△0.48%)	広報よこはま泉区版の発行や市民相談、各種委員の活動費
計	37,025	37,334	△309 (△0.83%)	

(3) 区庁舎・区民利用施設管理費

(単位:千円)

区分	令和6年度(A)	令和5年度(B)	差引額 (A)-(B)	備考
1 区庁舎、土木事務所等	161,013	149,300	11,713 (7.85%)	
2 土木事務所	7,612	7,047	565 (8.02%)	
3 公会堂	40,154	39,593	561 (1.42%)	
4 地区センター等	161,956	159,420	2,536 (1.59%)	地区センター 集会所
5 ログハウス	9,577	9,182	395 (4.3%)	こどもログハウス
6 区民文化センター	111,387	110,113	1,274 (1.16%)	区民文化センター
7 老人福祉センター	40,541	39,922	619 (1.55%)	老人福祉センター
8 コミュニティハウス	69,142	68,049	1,093 (1.61%)	コミュニティハウス
9 スポーツセンター	47,480	46,269	1,211 (02.62%)	スポーツセンター
10 広場・遊び場	1,209	1,209	0 (-)	子供の遊び場 町のはらっぱ、スポーツ広場
11 区庁舎・区民利用施設修繕費	10,000	10,000	0 (-)	
計	660,071	640,104	19,967 (3.12%)	

令和6年度 泉区個性ある区づくり推進費 執行状況

(予算額 (千円))

施策1 とどけよう！ いずみの魅力 (7事業)		
27,928千円 (R5年度: 26,808千円)		
1 定住・転入促進事業 重点	R6 予算額	R5 予算額
	区政推進課	7,942千円
<p>子育て世代をはじめとする泉区内外の多くの人に「住み続けたい」「住みたい」と感じてもらうため、区民をはじめとする多様な主体とともに、居住地として選ばれる魅力づくりと泉区の暮らしやすさの情報発信を進めます。また、今後のゆめが丘駅周辺の開発・ゆめが丘大規模商業施設「ゆめが丘ソラトス」の開業を契機としたイベント等の開催や、泉区内を周遊するスタンプラリーを実施します。</p> <p>区内外の多くの方に泉区の魅力を知ってもらうため、商店街等多様な主体と連携し、ゆめが丘を起点とした泉区全体のにぎわいを創出することで、定住・転入につなげます。</p> <p>(1) 魅力発信プロモーション (2,705)</p> <p>交通アクセスや子育て環境、水と緑に恵まれた生活環境等の泉区の魅力を効果的にPRするため、特設PRサイト「いずみくらし」やSNS広告、いずみくらし冊子等、様々な媒体を活用して発信します。</p> <p style="text-align: center;"><u>(市庁舎イベント「わくわく！子どもイベント」出展：10月19日、20日)</u></p> <p>(2) 多様な主体との協働による魅力創出プロモーション (2,637)</p> <p>泉区内外の多くの方々に泉区に愛着と関心を持ってもらうため、区民を始めとする多様な主体とともに泉区の魅力を発信します。</p> <p>ア 区民等地域ライターが多様な視点で泉区取材して、地元ならではの魅力を掘り起こし、発信します。 <u>(ライター募集：9月～)</u></p> <p>イ SNSフォロワー等交流会など「泉区ファン」同士のネットワークの強化を図る取組を引き続き実施し、泉区に関わる多様な主体が連携して相乗効果を発揮する情報発信を図ります。</p> <p>(3) 魅力体感プロモーション～ゆめが丘発～ (2,600) 拡充</p> <p>泉区内外の多くの方に泉区の魅力を知ってもらうため、商店街や事業者と連携して泉区内を周遊する企画を行います。</p> <p>ア 「ゆめが丘ソラトス」を活用し、泉区の魅力や重点施策を発信するイベントを開催します。 <u>(年2回、1回目：9月21日、2回目：12月)</u></p> <p>イ 区内を周遊して、泉区の魅力を巡るスタンプラリーを実施します。 <u>(1回目：9月1日～9月30日、2回目12月中旬～1月中旬頃)</u></p>		

コラム① 定住・転入促進事業 ～ 住むなら泉区！魅力発見デジタルdeスタンプラリー～

令和6年7月25日、「ゆめが丘ソラトス」が開業しました。夏休み期間も相まって、泉区の新たな賑わいスポットとして、連日多くの方が訪れています。

この機会に泉区全体の魅力を知っていただくため、区内の魅力スポットを巡るデジタルdeスタンプラリーを開催します。

【開催時期】

- ①9月1日から9月30日まで
- ②12月中旬～1月中旬頃

【実施内容】

「地産地消サポート店」、「商店街」、「公園」、「商業施設（ゆめが丘ソラトス）」、「駅」の5ジャンルのラリーポイントを巡るデジタルスタンプラリーです。ご参加いただいた人には、達成数に応じて抽選で景品をプレゼントします。開催にあたっては、多くの地域関係団体・民間企業等からご協力をいただいています。

また、9月に発行予定の「泉区お散歩マップ（散策・商店街）」なども活用しながら、泉区の魅力をより感じていただきます。

＜ラリーポイント（一部）＞



ゆめが丘ソラトス



天王森泉公園



境川遊水地公園



＜掲示チラシ（イメージ）＞



泉区お散歩マップ
（散策・商店街）

【参考】

○景品協賛いただいた企業等（9月実施分）※五十音順

- ・一般社団法人F・マリノススポーツクラブ（選手サイン入りフラッグ）
- ・株式会社横浜 DeNA ベイスターズ（選手サイン色紙）
- ・相模鉄道株式会社（そうにゃん&いっずんオリジナル初コラボグッズ・そうにゃんぬいぐるみ）
- ・商店街連合会（商品券）
- ・商店街各店舗（商品引換券 等）
- ・ゆめが丘ソラトス（映画チケット、31 アイスクリームゆめが丘ソラトス店限定チケット）
- ・横浜市交通局（クリアファイル&電車 or バスカード）
- ・横浜市緑の協会（ズーラシア・金沢動物園共通招待券）
- ・Yocco株式会社（いっずん&中和田いずみ オリジナルイラスト（色紙））

2 いずみ文化振興事業 地域振興課	R 6 予算額	R 5 予算額
	3, 6 1 0 千円	3, 6 1 0 千円
<p>泉区の文化振興を図るため、区内の文化団体による作品等の創作、展示、発表の活動を支援するとともに、泉区における伝統文化の保存・普及・継承の取組を推進します。</p>		
<p>(1) 文化振興事業（760）</p>		
<p>ア 区民ホール事業 区内文化団体が区民ホールで実施する作品展示や音楽などの発表を支援します。 (通年)</p>		
<p>イ 「泉区お散歩&商店街マップ」の作成・発行 地域の魅力を発見しながら楽しく散策できる「泉区お散歩&商店街マップ」を作成・発行します。 (8月)</p>		
<p>ウ 泉つるし飾り展 区の歴史的な区民手作りのつるし飾りを、区民ホールに展示します。 また、天王森泉館などの区内施設で同時期に開催される、「つるし飾り展」の情報を泉区ホームページで提供します。 (2月)</p>		
<p>(2) いずみ伝統文化保存事業（2, 850）</p>		
<p>泉区の伝統文化である「横浜いずみ歌舞伎」「太鼓・お囃子」「相模凧」の保存・普及・継承を図る泉伝統文化保存会の活動を支援します。 また、区の魅力発信及び当該事業の周知を目的として、主に横浜いずみ歌舞伎公演の開催時期等に合わせて広告を展開します。</p>		
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>いずみ相模凧揚げ会：5月5日、1月6日 太鼓・お囃子フェスティバル：6月16日 横浜いずみ歌舞伎公演：10月19日、20日 相鉄等での広告掲出：9月～10月 横浜いずみ歌舞伎衣装・小道具展：10月7日～11日</p> </div>		

3 農を生かしたまちづくり事業	R 6 予算額	R 5 予算額
	区政推進課	1, 019千円
<p>泉区の重要な資源である農について、様々なコンテンツを通じて普及啓発を行うことで、区内の多くの人に魅力を発信し、農への理解を深めます。</p> <p>(1) 農を生かしたまちづくり事業（1, 019）</p> <p>直売所マップ「いずみ自慢」の発行や農に関する取材記事の掲載をとおして、区内農家や地産地消に関する情報を発信します。また、援農団体と連携した講座や地産地消マルシェ等のイベントをとおして、区民等が農に触れ、身近に感じられる機会を創出します。</p> <p style="text-align: right;">〔 「いずみ自慢」の改訂版発行 : 11月 農に関する取材（年間5件以上）：通年 〕</p> <p>○ 援農コーディネーター支援事業【みどり環境局】（100）</p> <p>労働力が不足している農家と、農家への手伝いを希望している市民を結びつける、援農団体の活動を支援します。</p> <p>○ 身近に農を感じる地産地消の推進事業【みどり環境局・区配】（600）</p> <p>地産地消のPRや情報発信を通じて、市民が地産地消を身近に感じられる取組を推進します。</p>		

4 水・緑・みち魅力づくり支援事業	R 6 予算額	R 5 予算額
	区政推進課、泉土木事務所	1, 775千円
<p>泉区の歴史と文化を育んできた河川や緑環境を、地域団体等と連携し地域資源として活用することにより、泉区の魅力を創出します。あわせて、道路・公園・水辺で活動する愛護会等の活動や交流を支援します。</p> <p>(1) 愛護会活動支援（910）</p> <p>和泉川や立場駅前広場等で活動する団体に花苗等の提供や熱中症対策支援を行うとともに、草刈り等の活動を支援するため機材の貸与などを行います。</p> <p style="text-align: right;">〔 四ツ谷湧水における花苗提供 : 6月9日、11月 和泉遊水地における菜の花種まき : 10月 立場駅前交通広場における花苗提供：5月31日、10月、3月 〕</p> <p>(2) 愛護会交流支援（635）</p> <p>公園愛護会、水辺愛護会、ハマロード・サポーター相互の交流を促進するため、視察会や交流会を開催します。</p> <p style="text-align: right;">〔 視察会：9月24日 交流会：1月 〕</p> <p>(3) 緑環境保全活動支援（230）</p> <p>地域資源のひとつである貴重な緑環境を守る活動を支援します。</p>		

5 深谷通信所跡地等活用事業 区政推進課	R 6 予算額	R 5 予算額
	7, 1 6 6 千円	6, 7 0 7 千円
<p>深谷通信所跡地において、区民が利用できる区域を広場として開放するとともに、広場利用を促進する取組を行います。また、跡地利用等に関して、地域の意見・要望の調整等を行います。</p>		
<p>(1) 広場等管理運営（7, 0 3 7）</p>		
<p>跡地内の一部区域を区民が利用できる広場として開放し、定期的な草刈りを実施するとともに、日常的な管理運営を行います。また、多くの区民に利用してもらえるよう、広場の活用をPRするためのイベント等の取組を実施します。</p>		
<p>〔<u>草刈り：年6回（4回実施済）</u> <u>イベント開催：11月23日</u>〕</p>		
<p>(2) 協議会運営支援（1 2 9）</p>		
<p>跡地利用等に関する協議、情報提供、地域の意見・要望の調整を行う泉区深谷通信所返還対策協議会の運営を支援します。</p>		
<p>○ 跡地利用推進事業【都市整備局事業】（6, 0 0 0） 跡地利用の具体化に向けて検討を進めるとともに国有地処分の準備を行います。 また、暫定利用期間中の本市管理区域の維持管理を行います。</p> <p>○ 深谷通信所跡地利用関連道路計画検討事業【道路局事業】（1 5, 0 0 0） 外周道路や、外周道路と環状3号線・環状4号線を結ぶ連絡道路の整備に関する検討、 手続等を進めます。</p> <p>○ 大規模施設跡地等墓地整備事業【健康福祉局事業】（8 1, 0 0 0<全市>） 深谷通信所跡地での公園型墓園の整備に関する検討、手続等を進めます。</p> <p>○ 米軍施設跡地の公園の事業推進【みどり環境局事業】（1 0 0, 0 0 0） 深谷通信所跡地での公園整備に関する検討、手続</p>		

6 広報事業 区政推進課	R 6 予算額	R 5 予算額
	4, 0 6 6 千円	3, 8 5 2 千円
<p>「伝わる」広報を実践し、区民の行動変容につなげるため、ホームページや定期刊行物、SNS、地域メディア等の各種媒体を効果的に活用し、区民に行政情報や地域・生活情報、区の魅力等を適時的確に情報発信します。</p>		
<p>(1) 泉区ホームページ事業（109） 区ホームページを通じて区政に関する情報を発信します。また、ホームページと連動したSNSの活用を進めます。</p> <p>(2) 泉区生活・防災マップ作成事業（1, 492） 区内の町区域や各種施設などを網羅した生活地図と地域防災拠点などの防災地図をまとめた「生活・防災マップ」を作成・発行します。 (3月)</p> <p>(3) 泉区生活便利帳作成事業（532） 区民に必要な生活情報をまとめた「泉区生活便利帳」を改訂し発行します。 (3月)</p> <p>(4) 泉区広報戦略事業（1, 933） 区民の必要とする情報を戦略的に情報発信すべく、地域メディアと連携して情報発信します。また、区民と一体となった情報発信のため、「#住むなら泉区」ロゴマークの普及を進めます。 (地域メディアを活用した情報発信：年3回)</p>		
<p>○ 広報よこはま発行事業【統合事業費】（7, 556）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「広報よこはま」発行事業 「広報よこはま泉区版」を、市版との一体感を保ちながら、編集・発行し、全世帯配布に取り組みます。 ・「いずみ福祉保健センターからのお知らせ」発行事業 福祉保健センターで実施する健診・相談などの事業について、年間日程などを掲載した「いずみ福祉保健センターからのお知らせ」を年1回「広報よこはま」とあわせて配布します。 (3月) 		

7 泉区区民意識調査事業 新規	R 6 予算額	R 5 予算額
	区政推進課	2,350千円

区民に対して、区の事業・サービスに対する意見を調査することによって、経年による区民意識の変化や区政に対する区民ニーズを的確に把握し、施策に反映していきます。

(1) 泉区区民意識調査事業（2,350）

第5期地域福祉保健計画の策定や区の施策立案等に活用するため、区民の意向や意識を調査します。

調査期間：6月24日～7月12日

回答数：1,786件/3,000件

(回答率：59.5%)

結果公表：11月

○ 緑地保全制度による指定の拡大・市による買い取り事業

【みどり環境局】（4,846,592<全市>）

区内のまとまりのある樹林地の保全を進めます。

○ ガーデンシティ横浜の推進（各区連携）【みどり環境局】（2,000）

花壇の設置、地域やイベントとの連携により、区民が花や緑に親しむ機会を増やす取組を行います。

○ GREEN×EXPO 推進事業【脱炭素・GREEN×EXPO 推進局区配】（57,000<全区>）

GREEN×EXPO 2027 への参加等につなげるため、引き続き広報PR・機運醸成に向けた取組を進めます。

○ 持続可能な住宅地推進プロジェクト【建築局事業】（2,500）

市民や企業等と協働・連携し、相鉄いずみ野線各駅で、魅力的な地域資源を活かしたまちづくりを進めます。

○ 泉ゆめが丘地区土地区画整理事業【都市整備局事業】（3,000）

整備効果を検証する準備として、交通量調査等を行います。

○ 地域の総合的な移動サービス検討【都市整備局事業】（268,954<全市>）

地域にふさわしい交通サービスの実現に向けた地域主体の取組みに対して、関係者と調整しながら活動経費助成や調査の実施支援等を行います。

○ 横浜市民の読書活動推進事業【教育委員会事務局区配】（100）

新たな図書館ビジョンを軸として策定される予定の第三次横浜市読書活動推進計画をふまえて、泉区読書活動推進目標づくりに着手します。また、会議やイベントを通じ、関係者（図書館、学校、区内読書関連施設、区役所）間の連携を図りながら、読書に親しむきっかけづくりを推進します。

施策2 はぐくもう！地域の力（10事業）

22,699千円（R5年度：23,429千円）

1 地域力支援事業 重点	R6予算額	R5予算額
	区政推進課、福祉保健課	6,101千円

持続可能な地域活動が行われるよう、活動の基盤となる地域活動団体への支援とともに、担い手不足、担い手の固定化の解消に向け、現役世代を含めた様々な世代の地域活動参加を促進します。また、地域での多様な課題解決に向けて、泉区地域協議会や地区経営委員会等の運営支援、地域支援に携わる職員の育成を実施します。

(1) 泉区地域協議会運営支援（538）

地域の課題について討議をする組織体制のあり方検討、地域の課題解決に関する情報交換などを行う泉区地域協議会の運営支援を行います。

〔 定例会：6月13日、2月
課題検討部会：7月11日、9月5日、10月、11月 〕

(2) 新たな担い手の発掘（1,655） **拡充**

小中学生の頃から地域活動に興味・関心をもって参加してもらえるよう、子どもと地域・活動団体をつなぐボランティア制度「泉わくわく応援隊」を実施し、地域活動の活性化や多世代の交流につなげます。

7月から全地区で展開し、夏祭りや敬老会、運動会など、地域のイベント等のお手伝いを募集しています。今年度は、様々な地域活動団体へ協力を呼び掛けることで、活動の機会が広がっています。また、学校の協力も得ながら事業の周知を行い、多くの子どもたちが地域で活躍しています。

引き続き、区社協のボランティアセンターと連携しながら、子どもたちが気軽に、継続的に地域活動に参加できるよう取り組んでいきます。

〔 活動団体募集：4月～、事業実施：7月～
活動回数：29回、参加人数：229人（7月末時点） 〕

(3) 地域活動コーディネーター等派遣（300）

地域の課題解決に向けた取組を支援するため、区内の地域活動団体へ地域活動コーディネーター等の派遣を行います。

(4) 地区経営委員会活動費用助成（350）

地区経営委員会が行う多様な地域活動を持続させるため、各地区経営委員会の運営支援や地域運営補助金の交付を行います。

(5) 地域支援担当職員育成（50）

地域支援に従事する職員等に対する研修を実施し、地域支援に必要なスキル・ノウハウの習得や総合調整力の向上を図ります。

地域支援研修（転入責任職向け）：4月16日
地域支援研修（転入職員向け）：5月22、23日
地域支援研修（実務編）：10～11月

(6) 団体向け魅力向上講座（165）

自治会・町内会等をはじめとする地域活動団体の課題である担い手不足の解消に向け、次世代が参加したくなる魅力ある団体運営について学ぶ講座を開催します。

（伝える！伝わる！広報講座：9、10、11月）

(7) いっずんサポート補助金（地域課題解決支援事業補助金）（2,430）

区内で自主的に活動している自治会・町内会等をはじめとする地域活動団体が実施する地域の課題解決や活性化につながる取組に対し、補助金を交付します。

事前説明会：3月14日
一次募集申請期間：4月1日～10日
一次募集交付決定団体数：9団体
二次募集申請期間：8月20日～9月6日

(8) 地域力支援事務費（613）

地域力支援事業の推進にかかる消耗品の購入等を行います。

○ 地域の担い手応援事業【市民局区配】（583）

地域の課題解決やまちの魅力づくりを学び合う講座を行う「地域づくり大学校」を実施し、泉区の特徴を生かしたカリキュラムを通じて、地域活動の人材発掘・育成を図ります。

（講座開催：12月～令和7年2月）

2 商店街振興支援事業

R6 予算額

R5 予算額

地域振興課

1,462千円

1,462千円

区内商店街の振興や賑わいづくりを支援し、商店街活性化に向けた取組を展開します。

(1) 商店街振興・賑わいづくり事業（1,462）

商店街との意見交換会などを通じ、賑わいづくりに向けたイベントやプロモーションの取組を行います。また、賑わいづくりと商店街の活性化に向けたイベントとして、泉区商店街連合会加盟の飲食店による、「いっずんカレー」及び「いっずんハロウィン」等を行います。

併せて、商店街の認知度を高めるために、散歩の途中で立ち寄れる店舗の紹介を掲載した「泉区お散歩&商店街マップ【再掲】」を作成します。

いっずんカレー：7～8月（18店舗参加）
いっずんハロウィン（スイーツ）：10月
泉区お散歩&商店街マップの作成：8月【再掲】

○ 商店街活性化イベント助成事業【経済局区配】（32,500<全市>）

商店街が実施するイベント事業を支援し、地域と商店街のふれあいを深め、商店街の賑わいの創出及び活性化を図ります。

3 多文化共生推進事業 地域振興課、こども家庭支援課	R6 予算額	R5 予算額
	1, 571千円	2, 030千円
<p>多様な文化を持つ人々がお互いを尊重し、外国籍等区民が地域の構成員として地域活動に参加しながら協働の地域づくりを進めることができるよう支援します。</p>		
<p>(1) 多文化共生のまちづくり推進事業（590）</p>		
<p>多くの外国籍等区民が暮らすいちょう団地地区において、地域と協働し、自主的・自立的に取り組む住民の交流会や懇談会、多言語による日常生活等に係る情報提供等を支援します。（通年）</p>		
<p>(2) コミュニケーション支援事業（936）</p>		
<p>ア 多文化共生コーナーが支援窓口の中心となるよう、泉区に転入する外国籍等区民向けに「泉区役所窓口案内パンフレット」を新たに作成するとともに、多言語の生活情報紙「泉区リビングガイド」の活用や多文化共生レターの発行により、外国籍等区民が日常生活に必要とする情報等を多言語で発信していきます。</p>		
<p>〔 多文化共生レターの発行：8月、2月 泉区役所窓口案内パンフレットの発行：10月 〕</p>		
<p>イ 外国籍等区民を対象に、日常生活に支障のないレベルの日本語能力の習得を目指した日本語教室を開催します。（10～11月：9回、1～3月：9回）</p>		
<p>(3) 外国籍等区民への子育て支援事業（45）</p>		
<p>外国籍等区民に対して、妊娠中から必要な支援を把握し、安全な出産を迎えるためのサポート時や、乳幼児健診後のフォロー及び個別心理対応等が必要となった児童を対象に通訳が同行・同席し、きめ細やかな子育て支援を行います。＜ベトナム語・中国語＞</p>		
<p><u>（年7回）</u></p>		

4 区民活動支援センター事業 地域振興課	R6 予算額	R5 予算額
	1, 192千円	1, 254千円
<p>区民の活力ある諸活動の推進や、自治会町内会の課題解決に向けた活動の支援を図るため、いずみ区民活動支援センターにおいて、地域活動や生涯学習に関する情報提供・<u>相談対応</u>、地域の人材の発掘・活用、地域活動を行う個人・団体への活動支援等を行います。</p>		
<p>(1) 区民活動支援センター運営事業（699）</p>		
<p>ア 区民活動に関する相談対応業務及び学習機材等の貸出を行います。（通年）</p>		
<p>イ 区民活動支援センターの認知度を高め、事業内容を広報するため、区民活動情報紙「センターだより（いずみ区民活動支援センター情報誌）」等を発行します。 （6月、9月、1月）</p>		
<p>ウ 区民活動団体の広報を支援するため、人財バンク登録者の展示会や発表会を区民ホール等や区内の施設で開催し、活動内容を紹介します。 （3月）</p>		
<p>エ 区民利用施設ネットワーク会議を開催し、自主企画事業の事例や企画立案に向けた課題等の情報共有を行います。 （2月）</p>		
<p>(2) 生涯学習・地域活動支援事業（493）</p>		
<p>ア 地域の力を地域のまちづくりにつなげるため、ボランティアやサークル活動団体、個人の「泉区人財バンク」への登録・利用を促進します。また、併せて登録データをホームページで公開し、地域での活躍の機会を提供します。</p>		
<p>イ 自治会町内会や区民活動団体等が抱える課題解決及び地域まちづくりの推進に必要なノウハウ等の習得やスキルアップを支援するための講座を実施します。</p>		
<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>マッチング支援講座：7月、1月 地域活動実践講座「伝える！伝わる！広報講座」 ：<u>9月、10月、11月【再掲】</u></p> </div>		
<p>ウ 区民の生涯学習や地域活動へのきっかけづくりのため、人財バンク登録者による講座や区民活動団体の体験会を実施します。</p>		
<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>生涯学習講座：6月、11月 <u>体験会：10月</u></p> </div>		

5 自治会町内会振興事業	R 6 予算額	R 5 予算額
地域振興課	2, 4 4 9 千円	2, 4 4 9 千円
<p>住みよいまちづくりに貢献している自治会町内会活動を振興するため、行政情報等の提供を進めます。また、自治会町内会長や役員に対する表彰等を行い、敬意と感謝の意を表するとともに、自治会町内会の掲示板やホームページを活用した情報発信の取組を支援します。</p>		
<p>(1) 自治会町内会交流推進事業（2, 099）</p>		
<p>掲示物などの行政情報等を自治会町内会へ送付します。</p>		
<p>地域活動に貢献された自治会町内会長に対して表彰等を行い、敬意を表します。また、自治会町内会の役員に感謝状を贈呈しました。</p>		
<p>〔 ・ 連自治会町内会役員等永年在職者表彰：4月～5月、11 連合 54 名 ・ 自治会町内会長永年在職者表彰：2月 〕</p>		
<p>(2) 自治会町内会掲示板整備補助事業（300）</p>		
<p>自治会町内会の掲示板の新設・補修等の整備工事費の一部を補助します。</p>		
<p>(3) 自治会町内会ホームページ作成支援事業（50）</p>		
<p>自治会町内会がホームページを作成する上での諸問題の解決に向けた支援を行います。</p>		
<p>○ 地域活動推進費補助金交付事業【市民局区配】（44,067）</p>		
<p>自治会町内会、地区連自治会町内会等が実施する環境美化、防災・防犯活動等の公益的活動に対する経費の一部を補助します。</p>		
<p>○ 自治会町内会館整備費補助事業【市民局区配】</p>		
<p>自治会町内会館の新築や増改築、耐震補強工事、修繕等に対する経費の一部を補助し、事務手続きなどを支援します。</p>		
<p>○ 自治会町内会館脱炭素化推進事業【市民局区配】</p>		
<p>脱炭素社会の実現に向け、自治会町内会館への省エネ設備導入費用の一部を補助します。</p>		

6 区民スポーツ振興事業 地域振興課	R 6 予算額	R 5 予算額
	1, 7 7 8 千円	1, 7 4 8 千円
<p>区民の健康志向の高まりに併せて、スポーツの振興を図るため、地域のスポーツ振興団体やスポーツ大会、教室を実施する団体を支援します。また、地域資源を活用したスポーツ振興イベントを開催し、区民がスポーツに取り組むきっかけになる事業を実施します。</p>		
<p>(1) スポーツ振興団体支援事業（1, 190）</p> <p>泉区スポーツ協会が行っている各種スポーツ大会や教室、また、区民参加型のスポーツフェスティバル開催への支援を行い、泉スポーツセンターと連携しながら、地域スポーツの運営を強化します。あわせて、地域の担い手団体に対し、安全管理の意識向上のための勉強会を開催しました。</p> <div style="text-align: right; margin-right: 50px;"> [<ul style="list-style-type: none"> 泉スポーツフェスティバル：10月 安全管理の勉強会：5月27日] </div>		
<p>(2) 地域資源を活用したスポーツ振興啓発事業（588）</p> <p>スポーツに親しむきっかけづくりの一環として、区民参加型のスポーツイベントを開催します。（11月23日）</p>		
<p>○ スポーツ推進委員支援事業【統合事業費】（1, 713）</p> <p>市委嘱のスポーツ推進委員が行うスポーツ振興や啓発事業等の活動を支援します。</p>		

7 ごみ減量化推進事業 重点 地域振興課	R6 予算額	R5 予算額
	3, 625千円	2, 625千円
<p>令和6年1月から「ヨコハマ プラ5.3計画（以下「新プラン」といいます。）」が策定されました。新プランの達成に向けて区民や事業者、多様な団体や関係課との協働により、取組を推進します。</p> <p>併せて、清潔できれいな街ヨコハマを実現するため、地域の清掃活動の支援等を行います。</p>		
<p>(1) ごみ減量化活動支援事業（2, 625）</p> <p>ア 地域が主体となって取り組むごみの減量化推進や集積場所周辺の環境美化等の活動に対する補助金を、連合自治会町内会（12地区）に交付します。</p> <p>イ 新プランの推進に向けた啓発物品等の作成や、大学と協働したスポGOMI開催を始めたとした啓発活動を進めていきます。（スポGOMI：9月28日）</p> <p>ウ 自治会・町内会、地域団体、小学校・保育園等を対象に、出前講座や地域イベント等を通して脱炭素社会の実現・SDGsの達成に向けた具体的な行動の変容につながる普及・啓発を進めます。</p> <p>エ 商業施設等と連携し、継続的な啓発活動・キャンペーン等に取り組みます。</p> <p>オ きれいな街づくり、新プランの推進、緑化の推進に功労のあった個人及び団体を表彰します。（5月29日）</p>		
<p>(2) プラ資源分別拡大プロモーション事業（1, 000）新規</p> <p>令和6年10月から始まる「プラスチックごみの分別・リサイクルの拡大」に向けて、区民の脱炭素行動を推進するための意識醸成や具体的取組について広報・啓発を実施します。</p> <p>ア 自治会・町内会、地域団体、その他区民を対象に、プラスチック資源の分別拡大について、その背景（脱炭素化の推進）や分別方法について啓発を実施します。（7月～9月）</p> <p>イ 区内公共交通機関において、プラスチック資源の分別拡大について広く周知を図るためバス車内での動画掲出等の広報を実施します。（9月）</p>		
<p>○ クリーンタウン横浜事業【統合事業費】（879）</p> <p>清潔できれいな街ヨコハマの実現に向け、美化推進重点地区において、定期清掃及び啓発活動を実施します。（96日／7月末時点：20回実施）</p>		

8 脱炭素化推進事業 区政推進課	R6 予算額	R5 予算額
	895千円	924千円
<p>脱炭素社会形成のため、区内大学や小学校等と連携しながら、キャンペーンの実施や各種イベントへの出展等により区民の理解促進を図ります。</p>		
<p>(1) 脱炭素化理解促進事業（695）</p> <p>区民が脱炭素社会の形成への理解を深められるよう、区独自の啓発リーフレット「泉区版環境ハンドブック」を各種イベント等で配布するとともに、「泉区サマーECOチャレンジ」や環境教育講座などの各種企画を実施します。</p> <p style="text-align: center;">（ 泉区サマーECOチャレンジ：7月20日～8月31日 環境教育講座の実施：12月21日 ）</p> <p>また、プラスチック資源の分別拡大を契機として、より多くの区民の行動変容につながるよう、関係部署等と連携しながら更なる普及啓発に取り組みます。</p> <p>(2) 区内大学との協働による脱炭素化行動啓発事業（200）</p> <p>区内大学との協働により、若者世代の柔軟な発想を取り入れながら、区民目線での身近な脱炭素化行動の普及啓発に取り組みます。</p> <p style="text-align: center;">（ 区民まつりでの環境啓発ワークショップ：11月3日（区民まつり） 環境啓発動画の作成・発信：10月頃～ ）</p>		

9 窓口案内ボランティア事業 区政推進課	R 6 予算額	R 5 予算額
	6 2 6 千円	6 4 0 千円

公募の区民ボランティアが区庁舎正面玄関で来庁者に挨拶や案内をすることにより、親しみやすい区役所をつくります。また、区民視点から窓口対応や行政サービスについてのご意見、ご提案を伺い、区役所の業務改善につなげていきます。

(1) 窓口案内ボランティア事業 (6 2 6)
窓口案内に加え、定例会議や研修会などを実施します。
(定例会議：年2回、研修会：年1回)

10 泉区民ふれあいまつり支援事業 地域振興課	R 6 予算額	R 5 予算額
	3, 0 0 0 千円	3, 0 0 0 千円

泉区に対するふるさと意識、区民の連帯意識を醸成するため、泉区民ふれあいまつりの開催を支援します。

(1) 泉区民ふれあいまつり支援 (3, 0 0 0)
泉区民ふれあいまつりを実施する泉区民ふれあいまつり実行委員会の活動を支援します。
(11月3日)

○ 青少年指導員事業【統合事業費】(3, 2 4 0)

青少年の健全育成促進のため、泉区青少年指導員協議会の活動を支援します。

全員研修会：6月9日、124人
青少年フェスティバル：3月2日

○ 学校・家庭・地域連携事業【統合事業費】(1, 2 3 5)

学校、家庭と自治会町内会等地域が中学校区単位で連携し、吹奏楽部やマーチングバンドの地域イベントでの演奏や地域の美化活動等の実施を通じて、青少年を育成する活動を支援します。

施策3 まもろう！暮らしの安全・安心（7事業）

26,604千円（R5年度：30,781千円）

1 防災対策事業 重点	R6予算額	R5予算額
	総務課、福祉保健課、生活衛生課	7,261千円

地域や関係機関との連携を強化し、震災風水害対策に一層取り組みます。

特に、地域における自助・共助の取組への支援を積極的に行い、地域防災活動の活性化及び地域防災の担い手の確保・育成を図ります。

(1) 地域防災の担い手支援事業（3,825）

若い世代の防災意識の向上と、地域防災活動への参加促進を目的としたイベントを実施するとともに、地域における自助・共助の取組への支援を積極的に行うことで、地域防災活動の活性化及び将来にわたる地域防災の担い手の確保・育成を図ります。

ア 防災フェア、防災アトラクションなどのイベントや、小学生を対象とした防災出前講座の実施により、若い世代の防災意識の向上、自助・共助の取組の推進を図り、地域防災の担い手の確保・育成につなげます。

イ 災害に強いまちづくりを推進するため、町の防災組織等を対象とした集合研修を実施します。 （9月6日、7日、10月4日）

ウ 各地域の特性や課題に応じた防災活動の取組支援を行うため、地域からの要請による防災出前講座や防災まち歩き、防災相談を実施します。

エ 地域の防災力の更なる向上のため、地域からの要請により防災の専門知識を有するアドバイザーを派遣し、研修会や訓練の支援を行う「地域防災アドバイザー派遣事業」を実施します。

オ 災害時要援護者支援を推進するため、安否確認の取組支援、町の防災組織との協定締結による災害時要援護者名簿の提供、出前講座等を実施します。

○ 地域の防災担い手育成事業【総務局事業】（20,948<全市>）

地域の防災担い手を育成し、町の防災組織を中心に自助・共助の取組を推進します。

○ 「町の防災組織」活動費補助金【総務局区配】（8,634）

「町の防災組織」が行う自主防災活動に対し、補助金を交付し、地域防災体制の確立を図ります。

○ 災害時要援護者支援事業【健康福祉局区配】（319）

災害時要援護者の安否確認や避難支援等の活動が円滑に行われるよう、地域での取組を支援します。

○ 感震ブレーカー等設置推進事業【総務局事業】（28,000<全市>）

出火危険及び延焼拡大危険等の高い地域の住宅を中心に、大地震発生時に自動的に住宅の電気供給を遮断する感震ブレーカー等の設置を推進することにより、出火率を低下させ、火災被害の軽減を図ります。

○ **家具転倒防止対策助成事業【総務局事業】**（12,000<全市>）

自ら家具転倒防止対策を講じることが困難な世帯を対象に家具転倒防止器具の取付を無料で代行します。

○ **木造住宅耐震事業【建築局事業】**（97,650<全市>）

旧耐震基準(昭和56年5月末以前の耐震基準)の木造住宅を対象に耐震診断の実施や、耐震改修工事、除却工事及び防災ベッド等設置に要する費用を補助し、耐震化の取組を促進します。

(2) **広報・啓発事業**（766）

区民の自助・共助の意識を高めるため、多様な広報手段を活用して啓発を行います。

ア 世代に応じた多様な広報媒体を活用し、防災・災害に関する情報発信を行います。

イ 区民の防災意識向上のため、防災講演会を開催します。

ウ 日頃の備えや地震発生時の対応等についてまとめた「泉区震災対策パンフレット」のやさしい日本語版を作成し、日本語を母語としない住民にもわかりやすい情報発信を行います。

(3) **地域防災拠点機能強化事業**（779）

発災時に円滑な地域防災拠点の開設・運営が行えるよう、地域防災拠点の機能強化を図ります。また、備蓄庫資機材・消耗品を適切に管理し、常時使用可能な状態を保てるよう計画的に維持管理を行います。

ア 地域防災拠点運営委員に対し必要な情報提供等を行うため、地域防災拠点運営委員会連絡協議会総会を開催しました。併せて、地域防災拠点運営等の功労者に対し表彰を行いました。（5月31日）

イ 災害時を想定し、区災害対策本部と地域防災拠点や関係機関等が連携した訓練を新たに実施します。（11月17日）

ウ 地域防災拠点運営委員会委員を対象に地域防災拠点の開設・運営方法等についての研修会を実施しました。（7月26日、27日）

エ 実践的な地域防災拠点運営に向けた対策に関する議論・検討のために、地域防災拠点運営委員長会を開催します。（2月）

オ 地域防災拠点の参与及び動員参集する職員等を対象に、拠点の開設・運営方法等についての研修会を実施しました。

（参与説明会：4月17日、22日、動員職員研修会：8月23日）

カ 地域防災拠点防災備蓄庫にある防災資機材の修繕・点検及び燃料等消耗品について計画的な維持管理を行います。

○ **災害時下水直結式仮設トイレ整備事業【下水道河川局事業】**

災害時のトイレ機能を確保するため、地域防災拠点や応急復旧活動拠点（市区庁舎）で、災害時下水直結式仮設トイレ（災害用ハマッコトイレ）の整備を行います。

令和6年7月に上飯田中学校で整備が完了したことで、区内すべての地域防災拠点への整備が完了しました。

○ 横浜防災ライセンス事業【総務局事業】（1, 114<全市>）

地域防災拠点の資機材取扱いに関する実践的な講習を実施し、受講した資機材取扱いリーダーが地域防災拠点での防災活動に参画することで、地域防災力の向上を図ります。

(4) 防災体制の整備・強化事業（1, 528）

災害時に円滑な区災害対策本部運営を行うために、防災機関との連携強化を図ります。また、円滑な区災害対策本部運営を行うための資機材の適切な維持管理と整備を行います。

ア 防災関係機関等と連携し、災害発生時に的確な対応ができるよう、防災連絡協議会総会を開催します。

イ 震災対応能力の更なる向上を図るため、「防災週間」・「防災とボランティア週間」に、地域や関係機関と連携した泉区災害対策本部運営訓練を実施します。

(研修：9月、訓練：1月)

ウ 大規模化、多発化する風水害に備え、泉土木事務所・泉警察署・泉消防署等と連携した風水害情報受伝達訓練を実施しました。

(6月10日)

また、避難場所開設・運営が円滑に行えるよう風水害対策訓練を実施しました。

(7月10日)

エ 区職員を対象に区防災計画等についての研修会を実施しました。(5月14、15日)

オ 区災害対策本部の運営に必要な資機材等を整備し、適切に維持管理を行います。

カ 風水害時に指定緊急避難場所に避難した区民が安心して待機できるよう、指定緊急避難場所運営資機材を整備します。

キ 災害時を想定し、区災害対策本部と地域防災拠点や関係機関等が連携した訓練を新たに実施します。【再掲】

(11月17日)

(5) 災害時医療調整・保健活動事業（273）

発災時に迅速かつ的確な医療救護活動ができるよう、区内医療関係機関との情報共有・訓練等を目的とした連絡会議等を開催します。

また、広報紙等を活用し、災害時医療の啓発に努めます。

ア 泉区災害医療連絡会議及び研修の開催 (会議：9月、1月 研修：2月)

イ のぼり旗訓練、通信訓練の実施 (のぼり旗：10月、3月 通信訓練：偶数月)

ウ 災害時医療に関する啓発活動 (広報：10月、3月)

エ 災害時診療用の医療用品の備品管理 (消毒薬等)

(6) 災害時ペット対策事業（90）

ア 地域防災拠点訓練や防災イベント等において、災害時のペット同行避難に必要な物品や啓発パネルの展示、リーフレット等を活用した説明等を行い、ペットの飼い主に災害時の備えについて周知すると共に、地域住民の理解を深めます。

イ 地域防災拠点運営委員会に出張講座を行い、災害時のペット同行避難者の具体的な受入方法等の説明を行うことで円滑な拠点運営を支援します。

ウ 地域防災拠点に一時飼育場所の設定、ペット同行避難訓練等をはたらきかけ、発災時の体制を整えます。

2 防犯対策推進事業 地域振興課	R 6 予算額	R 5 予算額
	5, 4 6 2 千円	5, 4 1 5 千円
<p>地域・団体・事業者の自主防犯活動を支援するとともに、防犯に関する啓発活動や講習会等により、区民の防犯意識の向上を図り、安全・安心な泉区を目指します。</p>		
<p>(1) 地域連携事業（687）</p>		
<p>ア 12 地区連合の防犯担当者、泉警察署、泉防犯協会、区役所で構成する地域防犯担当責任者会議を開催し、情報交換や課題解決に向けた検討等を行います。 (6月4日、9月11日、12月、2月)</p>		
<p>イ 振り込め詐欺や還付金等詐欺、その他の犯罪等の未然防止を図るため、メーリングリスト「いずみ安全・安心メール」の運用・配信等の広報啓発活動を行います。また、防犯活動の取組等を紹介するパネル展を実施します。（「いずみ安全・安心メール」の配信：週1回）</p>		
<p>ウ 犯罪被害や消費者被害を防ぐため、防犯研修会や消費者対策研修会を実施します。</p>		
<p>エ 迷惑電話防止機器を活用して、特殊詐欺防止活動を推進していきます。</p>		
<p>(2) 地域防犯力支援事業（3, 447）</p>		
<p>ア 12 地区連合が取り組む自主防犯活動を支援するとともに、自治会町内会に対して、のぼり旗やステッカー等の防犯関連用品を提供します。 (のぼり旗配布数：103 団体 286 枚（7月末時点）)</p>		
<p>イ 泉警察署との連携を強化し、地区連合や自治会町内会等を対象とした防犯講習会や合同防犯パトロールを実施します。</p>		
<p>ウ 愛犬の散歩を活用した「わんわんパトロール隊」の普及を継続し、地域による防犯活動をきめ細かく展開します。</p>		
<p>エ 新入学児童用の防犯ブザーの購入に係る費用の一部を助成するとともに、地域ぐるみで児童・生徒を見守る「こども110番の家」の設置を支援し、プレート等を配付します。 (こども110番プレート配布数：2 団体 27 枚（7月末時点）)</p>		
<p>(3) 地域防犯対策巡回警備事業（1, 328）</p>		
<p>青少年の健全育成及び犯罪抑止に向け、日中の時間帯に青色回転灯装着車による巡回パトロールを実施します。 (5月～3月：52日)</p>		
<p>○ LED防犯灯設置事業【市民局事業】（669, 059<全市>） 地域の防犯環境の向上と温暖化対策等を促進するため、LED防犯灯の整備を行います。</p>		
<p>○ 地域防犯カメラ設置補助事業【市民局事業】（31, 500<全市>） 犯罪のない安全なまちづくりに向けて、地域の自主的な取組を支援するため、自治会町内会等に対し、防犯カメラの設置費用の一部を補助します。</p>		
<p>○ 落書き防止事業【市民局区配】（44） 落書き行為の防止に関する理解と関心を深めるため、広報啓発活動等を行います。また、落書き除去に必要な物品を提供する等、自治会町内会や団体等が行う活動を支援します。</p>		

3 交通安全対策推進事業	R 6 予算額	R 5 予算額
	地域振興課	4, 427千円
<p>交通事故のない安全な泉区を目指して、地域、関係機関・団体などと連携を強化し、交通安全キャンペーン活動や子ども・高齢者の事故防止を重点とする交通安全啓発活動を実施します。</p> <p>(1) 泉区交通安全対策協議会運営事業（381） 関係行政機関及び関係団体で構成する泉区交通安全対策協議会を通じ、各季の交通安全運動期間において、交通安全啓発活動キャンペーンを行います。</p> <p>(2) 交通安全マナーアップ推進事業（793） ア 小学生を対象とするスローガンコンクールを実施し、児童が交通安全について考える機会を提供するとともに、最優秀作品を交通安全啓発活動に活用します。 イ 交通安全と交通事故防止に功労のあった個人・団体、年間交通事故ゼロを達成したスクールゾーン対策協議会に表彰を行います。 (3月)</p> <p>(3) 子ども交通安全対策事業（3, 253） ア 各小学校の交通安全の取組に関する情報交換や意見交換等を行う通学路安全対策連絡会を開催し、通学路の安全点検や見守りなど様々な活動を支援します。 イ スクールゾーン対策協議会や地域からの要望に基づき、「スクールゾーン」路面標示を設置するなど、通学路の安全対策を図ります。</p>		

4 自転車等放置防止事業	R 6 予算額	R 5 予算額
	地域振興課	440千円
<p>駅周辺の放置自転車等の抑制や、自転車利用者のマナーアップを図ります。</p> <p>(1) 自転車等放置防止事業（440） 自転車等放置防止推進協議会による自転車走行のマナーの向上や、自転車駐車場利用の促進等の啓発活動を支援します。 また、各協議会の情報共有等を図るため、自転車等放置防止推進協議会連絡会を開催します。</p>		

5 「食とくらし」の安全・動物愛護推進事業 生活衛生課	R 6 予算額	R 5 予算額
	5 3 7 千円	5 0 0 千円
<p>「食とくらしの安全」に対する区民の高い関心に応えるため、関係団体と協働して普及啓発を行います。さらに、地域活動に伴う食品取扱いでの食中毒予防など「食の安全・安心」や社会福祉施設等の健康被害発生防止、ハチの駆除、動物との共生など「くらしの安全」について必要な支援を行います。</p>		
<p>(1) 食とくらしの安全・安心サポート事業（266）</p>		
<p>ア 泉区食品衛生協会と協力し「食中毒予防キャンペーン」を実施します。 <u>（11月3日）</u></p> <p>イ 食中毒予防を中心に保育園・高齢者福祉施設への立入調査を実施し、衛生的な管理運営の支援を行います。</p> <p>ウ 地域や団体の要望に基づく食品衛生出前講習会を開催し、衛生意識の向上を図ります。</p> <p>エ 地域のお祭りなどのイベントにおける食中毒を予防するため、模擬店等食品提供者を対象に衛生講習会を開催します。 <u>（6月15日（30人） 6月28日（24人） 10月31日）</u></p> <p>オ 食中毒の発生しやすい時期やノロウイルス食中毒警戒情報の発令時に複数の媒体を活用した注意喚起を実施します。</p> <p>カ 区内飲食店等からの食中毒発生を予防するため、講習会実施などにより HACCP（製造工程に着目した衛生管理の手法）^{ハサップ}の取組を推し進めていきます。</p>		
<p>(2) ハチ等の駆除支援事業（100）</p>		
<p>ア 広報への掲載や区役所窓口及び関係団体等での啓発リーフレット配布により、安全で適切な駆除法について、より広く区民へ啓発します。</p> <p>イ 区民からの駆除相談に対し、電話による相談対応や現地での助言を行います。また、駆除機材や蜂防護服等の貸出を行います。</p>		
<p>(3) 犬や猫の適正飼育普及啓発事業（171）</p>		
<p>ア 散歩での糞尿被害や鳴き声など、犬に関する苦情を軽減するため、春に実施する狂犬病予防注射時や窓口に事務手続きに来た飼い主に対し、犬の適正飼育等のチラシを配布し、普及啓発を行います。</p> <p>イ 飼い主のマナー向上のため「犬の飼い方教室」を開催し、適正飼育及び災害時の備えについて普及啓発を行います。 <u>（10月8日）</u></p> <p>ウ 飼い主のいない猫の問題に対して、啓発パンフレットの活用や地域での説明会等の実施により、地域猫活動を推進します。</p> <p>エ 動物愛護週間（9月20日～26日）に合わせて、保育園児が描く「どうぶつ絵画展」を開催し、動物愛護に関する啓発を図ります。 <u>（9月17日～9月30日 区民ホール）</u></p>		

6 区役所環境向上事業	R 6 予算額	R 5 予算額
	総務課、税務課	7, 195千円
<p>区庁舎の環境整備・窓口サービス向上を通じ、区民が快適で利用しやすい区役所の実現に取り組めます。</p> <p>(1) 区庁舎等の環境整備 (5, 871) 区庁舎及び区民が利用する施設等において安全性、利便性、快適性を確保するため、設備改修等の環境整備を行います。</p> <p>(2) 泉区人権啓発推進事業 (550) 区民を対象とした人権啓発講演会を実施します。</p> <p>(3) 窓口対応職員研修 (250) 区民サービス向上を目的とする、職員を対象とした研修を実施します。 <u>(窓口対応職員研修 (基礎編) : 6月12・18・21・25日)</u></p> <p>(4) 税務申告窓口サービス向上 (524) 確定申告時に税理士等による医療費控除の申告相談を実施するとともに、来庁者の円滑な誘導のため窓口案内を行います。 <u>(令和7年2月17日～3月17日)</u></p>		

7 区民相談事業	R 6 予算額	R 5 予算額
	区政推進課	1, 282千円
<p>泉区内に居住する日本語による意思疎通が困難な外国籍等区民の生活を支援するため、生活相談や翻訳を実施します。</p> <p>(1) 泉区外国籍等区民相談事業 (1, 282)</p> <p>ア 中国語相談 (週1回)</p> <p>イ ベトナム語等相談 (月2回)</p> <p>○ 市民相談事業【統合事業費】(1, 701) 区民が抱える問題の解決を支援するため、特別相談 (法律・公証・交通事故・行政・行政書士) を実施します。</p>		

○ **道路整備事業【道路局区配・局事業】**

- ・都市計画道路権太坂和泉線（名瀬・岡津地区）および環状3号線（中田地区）の測量、用地買収に向けた交渉を行います。
- ・上飯田第354号線（中田北二丁目地区）等区内5箇所、道路整備に向けた用地取得及び道路整備工事の準備等を行います。

○ **河川改修事業【下水道河川局区配・局事業】**

- ・和泉川では、瀬谷区境から東海道新幹線交差部までの区間で浚渫などを行います。
- ・阿久和川では、令和5年度に引続き、橋際橋上流の護岸工事を行います。
- ・阿久和川に整備されている「まほろば」のリニューアルに向けた検討を行います。

○ **下水道整備事業【下水道河川局区配・局事業】**

- ・和泉町第二公園において、令和5年度に引続き、中和田雨水幹線の整備を行います。
- ・新たに中田南地区の浸水対策として中田南雨水幹線の整備に着手します。
- ・老朽化した下水道管の再整備や浸水対策をいずみ野地区や上飯田地区等で行います。

○ **公園再整備事業【みどり環境局区配】**

弥生台南公園など区内の7公園で遊具の更新など施設改良工事を行います。

施策4 ささえあおう！健やかなまち（9事業）

18,732千円（R5年度：14,507千円）

1 泉わくわくプラン推進事業	R6予算額	R5予算額
	福祉保健課	2,262千円

地域の課題を地域で解決し、地域の支え合いによって誰もが安心して暮らせるまちを目指す「泉わくわくプラン（第4期泉区地域福祉保健計画）」について、区社会福祉協議会、地区社会福祉協議会、地域ケアプラザ、関係機関等と協働して、具体的な取組を進めます。

また、令和8年度からの第5期泉区地域福祉保健計画の策定に向け、令和6年度は、区計画の骨子について地域や関係機関とともに検討し策定していきます。

(1) 計画の推進（812）

地域共生社会の実現のため、泉区の福祉・保健・医療・地域・行政等の連携強化等を目的とした地域福祉保健推進協議会を開催します。また、分科会として地域福祉保健計画策定・推進検討会を開催し、地域や関係機関の方々とともに、令和6年度中に第5期計画の骨子策定を行います。

〔 地域福祉保健推進協議会：7月5日、1月24日
地域福祉保健計画策定・推進検討会：7月5日、9月24日、3月14日 〕

(2) 計画の周知・啓発（1,000）

泉わくわくプランについて、より多くの区民に知ってもらい、地域の様々な取組に参画してもらうため、広報やイベントの開催を通じて、区民に対する周知・啓発を進めます。

毎年2月を推進強化月間と位置付けており、泉わくわくプランの地区別計画に基づく取組を区民の方に知っていただくため、地区ごとの活動をまとめたパネルの展示や地域活動団体によるワークショップなどを行うイベント等を開催します。

（泉わくわくプラン推進イベントの開催：2月）

(3) 民生委員・児童委員欠員地区活動支援（450）**新規**

地区民児協の活動を補助することにより、欠員地区で安定的な見守り体制を持続させるとともに、欠員地区を担当する民生委員・児童委員の負担感を軽減し、充実した地域福祉につなげます。

2 泉区地域包括ケア推進事業 重点 高齢・障害支援課	R6 予算額 2,092千円	R5 予算額 2,596千円
<p>急激な人口構造の変化に対応するため、2025年に向けて医療・介護・介護予防・生活支援などを一体的に提供できるよう、横浜型地域包括ケアシステム構築のための泉区アクションプランを推進し、高齢者が安心して暮らし続ける地域づくりに取り組みます。</p>		
<p>(1) わたしのアクション！推進事業（1,226）</p>		
<p>高齢者本人、地域住民、施設や民間企業、専門職などがそれぞれできることから「わたしのアクション」に取り組む風土を醸成します。加えて、2025年に向けた泉区アクションプランの取組振り返りのため、有識者、関係機関、関係団体、専門職による連絡会を開催します。(1月)</p>		
<p>また、多様な主体による生活支援の充実に向けて、移動支援や居場所づくりなど民間企業・施設等によるインフォーマルサービスの検討・創出に関する情報交換会を開催します。(12月)</p>		
<p>○ 地域包括ケア推進事業【健康福祉局区配】（400） 地域包括ケアシステムの構築に向けて、泉区アクションプランの推進に向けた取組を行います。</p>		
<p>○ 在宅医療連携拠点事業【医療局事業】（356,979<全市>） 市民が安心して在宅医療・介護を受けられるよう、区医師会と協力して在宅医療連携拠点を運営します。患者家族や病院からの相談業務のほか、医療・介護従事者の多職種連携、市民向け講演会、医師向け研修を行います。</p>		
<p>(2) 認知症等地域支援事業（726）</p>		
<p>認知症のご本人や家族が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、認知症の人を支える家族や支援者、地域の人に向けて、認知症当事者の視点から、認知症を理解する講演会を開催しました。認知症の人が生きている世界を知ること、認知症当事者への理解と関心を深めることができ、地域での見守り体制を推進しました。(7月6日、参加者120人)</p>		
<p>また、区民の認知症予防・介護予防意識を高めるため、タブレットを用いた脳年齢測定会を実施します。(6月6日、9月、12月、3月)</p>		
<p>○ 認知症支援事業等【健康福祉局区配】（430） 認知症になっても、周囲の理解や見守り、家族を支えることにより、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症に関する普及啓発、もの忘れ相談、緊急対応事業を行います。</p>		

○ 地域づくり型介護予防事業【健康福祉局区配】（４６２）

○ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業【健康福祉局区配】（４４６）

元気なうちから介護予防に取り組む地域づくりを目指し、講演会や広報等による啓発活動を実施します。また、地域で高齢者の自主的な介護予防活動が継続的に行われるよう、地域の人材育成や関係機関との連携を図り活動を支援します。

さらに、健診、医療、介護データ等を活用し、地域の健康課題を踏まえ、生活習慣病等の重症化予防と生活機能維持の両面から、高齢者一人ひとりの健康課題に着目したフレイル対策を先行的に３区（南、栄、泉）で実施します。

(3) 緊急時の支援（９０）

親族からの支援が望めない高齢者等が緊急入院・入所する際の移送費や、入院・入所中に必要な日用品の確保、支給を行います。

(4) 高齢者社会参加支援（５０）

老人クラブ活動の活性化や交流を促進するため、個人・団体を対象とした功労者表彰等を支援しました。

(シニアクラブ大会での表彰 66件：6月27日)

3 健康づくり活動支援事業 福祉保健課	R 6 予算額	R 5 予算額
	3, 1 8 3 千円	2, 8 6 7 千円
<p>運動習慣の定着、食習慣の改善を目的に、保健活動推進員や食生活等改善推進員、関係機関と連携して健康づくりの活動を支援するとともに、活動を通じて、健康に対する意識向上につなげます。また、がんの予防及び検診の啓発に取り組みます。</p>		
<p>(1) 生活習慣改善・がん検診啓発事業（1, 109）</p>		
<p>ア 生活習慣病予防をテーマに保健活動推進員、食生活等改善推進員等と連携し、相談・健康測定・パネル展示等による「みんなの健康アップ！フェスティバル」を実施しました。 (6月6日、来場者 292名)</p>		
<p>イ 区庁舎1階に常設している健康づくり情報コーナー「チョコット立ち寄り健康チェック」で時季やトピックスにあわせた健康づくり情報の展示と啓発を行います。</p>		
<p>ウ 健康づくりイベントや地域のイベント等において、様々ながんの予防及び検診の啓発を実施します。</p>		
<p>(2) 食習慣の改善事業（445）</p>		
<p>ア 生活習慣病の予防のための、個別の食生活相談を行います。</p>		
<p>イ <u>食生活推進員等地域人材と連携して区域の食育講座「災害対策のプロから学ぶ特別講演 元気がでる災害食！自分と家族の命を守る 備蓄の知恵」を開催しました。</u> (6月28日、参加者 147名)</p>		
<p>ウ 食生活等改善推進員会の協力を得ながら、地域で食育講座を開催します。(年4回)</p>		
<p>(3) 働き・子育て世代への健康づくり事業（1, 629）</p>		
<p>ア 4か月健診の保護者等を対象に、歯科衛生士による保健指導を実施します。</p>		
<p>イ 3歳児健診の保護者等を対象に、ヘルスチェック（骨健康度測定、ベジチェック）や栄養士による保健指導を実施します。</p>		
<p>ウ 乳がんの自己触診方法の体験や乳がん、子宮がん等の予防及び検診の啓発を行います。</p>		
<p>○ 健康横浜21推進事業【健康福祉局・医療局区配】（910） 健康増進計画である健康横浜21に基づき、受動喫煙防止の啓発強化、糖尿病の重症化予防及び生活習慣の改善の取組、歯科口腔保健関係事業を行うとともに、がん検診・特定健診の普及を進めます。</p>		
<p>○ 地域で活動する健康づくり団体への支援【健康福祉局区配】（182） ・保健活動推進員や食生活等改善推進員（ヘルスマイト）に対して、活動をサポートしながら共同して区の健康づくり事業や地域イベントでの健康啓発を実施します。 ・食生活等改善推進員養成講座において、地域活動に向けたリーダー育成を実施します。</p>		
<p>○ 感染症対策事業【医療局区配】（290） ・区内の感染症患者及び家族に対する支援及び接触者健診の実施や、区内の学校・施設等で感染性胃腸炎などが発生した際に感染拡大防止のための保健指導等を行います。 ・高齢・障害施設や保育所等の福祉施設で感染が発生した際に適切な対応ができるよう、施設向け研修会を開催します。</p>		

4 障害児・者社会参加促進支援事業 高齢・障害支援課	R6 予算額 1,428千円	R5 予算額 1,299千円
<p>障害の有無にかかわらず、誰もが地域で安心して生活できる地域社会の構築に向けて、当事者・地域・自立支援協議会と行政が協働して取り組み、障害児・者や難病患者への理解を広め、当事者の社会参加促進を支援します。</p>		
<p>(1) 泉ふれあいシールラリー（1,232）拡充</p> <p>障害理解の推進と障害当事者の社会参加促進を目的に、区内の障害福祉事業所を巡るシールラリーを開催します。障害のある方々が日頃活動している区内の事業所へ実際に足を運んでいただくことで、普段の生活の一端を知っていただき、障害への理解を深めます。</p> <p>また、事業所の利用者と本イベントで来訪した地域の方とのやり取りを通して、障害当事者の社会参加促進を支援します。 (11月7日～12月6日開催)</p> <p>(2) 自主製品等販売活動支援事業（170）</p> <p>様々な場を活用し、障害福祉事業所の自主製品等販売活動を支援し、障害者の社会参加促進を支援します。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px; margin-left: 400px;"> <p>区庁舎区民ホール（12団体、週5日）</p> <p>市営地下鉄戸塚駅（月3～6回程度）</p> <p>市営地下鉄立場駅（月1～2回程度）</p> </div> <p>(3) 難病支援（26）</p> <p>難病患者とその家族を対象とする交流会の開催にあたり、支援ボランティアを派遣し参加しやすい環境を整備します。 (年8回：3回開催済)</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>○ 松風学園再整備事業【健康福祉局事業】（1,075,280<全市>）</p> <p>居住者の利用環境改善のため、令和5年度から続く日中活動棟新設工事を完了し、A棟改修工事に着手します。7年度以降は、管理棟改修工事などを行う予定です。</p> </div>		

5 いずみっこ子育て支援事業 こども家庭支援課	R6 予算額 1,910千円	R5 予算額 2,005千円
<p>養育者が地域で孤立することなく安心して子育てができることを目指し、講座や教室を開催するとともに、子育てに関する情報を発信することで子育てしやすい環境を整えます。</p>		
<p>(1) パパ・ママ子育て支援事業 (1,066)</p> <p>ア いいKAGENな子育てプレクラス 初めての出産・育児を控えた参加者が、安心して出産・子育てを行うために必要な知識や沐浴などの育児手技を学べるよう実践を交えた教室を実施します。</p> <p style="text-align: center;">〔 妊婦編：年12コース：3コース開催済、151人（6月末時点） 産婦編：年12回：3回開催済、38人（6月末時点） 〕</p> <p>また、母親・両親教室各回の外部講師の情報共有を図り、参加者が親になるイメージをもてるような教室運営を目的に、講師間連絡会を開催します。 (連絡会：8月6日)</p> <p>イ 赤ちゃん教室 区内10か所の会場で、初めて子育てを行う養育者を対象に、育児相談や健康教育（離乳食・虫歯予防、事故予防等）、仲間づくりをすすめ、子育てを支援します。また、地域住民が運営協力者として従事します。</p> <p style="text-align: right;">(年100回：20回開催済、329人（6月末時点）)</p> <p>(2) 乳幼児健診等保育サポート事業 (502) 乳幼児健診等の会場に保育ボランティアを配置し、きょうだい児を連れた養育者が落ち着いた環境で健診を受診できるようサポートします。(年52回：12回開催（6月末時点）)</p> <p>(3) 子育て支援情報提供事業 (342)</p> <p>ア ウェブサイトでの子育て情報の発信 泉区のプロモーションサイトである「いずみくらし」及び泉区役所ホームページ上の子育て支援情報に関する内容を継続して更新・発信します。</p> <p>イ 子育てガイドブックの印刷 地域子育て支援拠点と協働して発行する「ちょこっとマップ」を、こんにちは赤ちゃん訪問事業対象者及び転入者分について印刷し、随時配布します。</p> <p>ウ 情報提供・発信の強化 こども家庭支援課の窓口業務及び専門職の面談時等にタブレット機器を活用した情報提供・発信を行います。また、窓口の情報発信用モニターや乳幼児健診会場へ設置予定のデジタルサイネージを活用して、情報発信を強化し、養育者に必要な情報の整備を行います。</p>		

6 妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援充実事業 重点 こども家庭支援課	R 6 予算額	R 5 予算額
	3, 1 2 0 千円	2, 3 2 5 千円
<p>子どもと養育者が安心して地域社会で生活ができるよう、妊娠期から子育て期まで切れ目のない、孤立しない子育て支援の充実を図ります。</p>		
<p>(1) 地域の子育て支援力向上事業 (2, 570) 拡充</p>		
<p>ア 子育て応援グッズ作成・配布、PR動画配信</p>		
<p>子育て世代が地域に見守られ、孤立せずに子育てができる地域づくりの推進のため、区内関係各所や各種イベント等で子育て応援マークやステッカーを配布するとともに、動画を活用し周知を進めます。</p>		
<p>子育て応援マーク：配布 3,000 個 子育て応援ステッカー作成配布：500 枚（9月～） 動画放映：区内スーパー店頭（7月）、庁舎内</p>		
<p>イ 子育てに関する実態調査</p>		
<p>子育て家庭の実態調査を行い、令和元年度に行った子育てに関する実態調査との比較をし、子育て支援施策の検討を行います。また今回の調査は、横浜市大との共同研究として実施します。 （アンケート調査：6～9月）</p>		
<p>○ 子育て応援サポーターの支援【こども青少年局区配】</p> <p>泉区地域子育て支援拠点「すきっぷ」を、NPO法人との協働契約にて運営しています。地域子育て支援拠点に求められる機能のひとつである人材育成の一環として、泉区独自で「子育て応援サポーター」を育成しています。</p> <p>子育て応援サポーターは、子育てサロンなどの地域の子育て支援の場に出向き、身近な相談相手として活動しています。</p>		
<p>(2) 子ども虐待予防事業 (550)</p>		
<p>ア エリア別要保護児童対策地域協議会</p>		
<p>児童虐待の早期発見、迅速かつ的確な対応のため、保育所や小・中学校、民生委員・児童委員等を対象に地域と連携した見守り強化を目指し、区配予算で「要保護児童対策地域協議会実務者会議」を開催しています。さらに、区独自でもより地域に根差したネットワークの構築や連携の強化が必要と考えるため、2か年で区内全地域で開催できるよう、開催地エリアを選定し「エリア別要保護児童対策地域協議会」を実施します。</p>		
<p>（年3回開催）</p>		
<p>イ 心理職による養育者面接</p>		
<p>児童虐待の予防を目的に、子育ての負担や不安のある養育者に対して、心理職による面接を行います。また、対象者が集中して相談できるよう、保育協力者を配置します。</p>		
<p>（年24回：6回開催済、8人）</p>		

7 保育施設・幼稚園等との協働による子育て支援推進事業 こども家庭支援課	R 6 予算額	R 5 予算額
	1, 3 6 6 千円	1, 3 6 9 千円
<p>保育施設・幼稚園等においては、在園児の保育のみでなく、地域における子育て支援の推進も求められています。保育施設・幼稚園等と子育て支援機関が連携し、保育施設・幼稚園等を利用しない世帯が安心して子育てできる環境を整え、一体的に子育て支援に取り組むとともに、効果的な情報発信を通じて保育の質の向上と保育ニーズへのきめ細かな対応を図ることで、待機児童ゼロの継続や保育の必要性が高い保留児童の解消につなげていきます。</p>		
<p>(1) 保育施設・幼稚園等との協働による保育施設PR事業（355）</p>		
<p>保育施設・幼稚園等と地域子育て支援拠点が協働し、保育士等による絵本の読み聞かせ等企画の実施に加え、入所に向けた各施設の紹介パネルの展示や地域で実施されている子育て支援事業について情報発信するイベント「いずみっこひろば」を開催します。 <u>（9月10日～14日）</u></p>		
<p>(2) 保育園地域支援事業（279）</p>		
<p>市立和泉保育園や市立北上飯田保育園において、保育施設・幼稚園等を利用していない地域の子育て世帯に対して、気軽に相談や情報交換できるような居場所を提供するとともに、こどもの発達段階や参加者のニーズに応じた育児講座を行います。 <u>（年64回：18回開催済、97人参加）</u></p>		
<p>(3) 職場復帰講座（96）</p>		
<p>育児休業等からの職場復帰を希望する子育て世帯を対象に、職場復帰の際に直面する課題の解決方法等意見交換する講座を開催します。 <u>（2月）</u></p>		
<p>(4) 保育サービス等の情報発信（636）</p>		
<p>保育施設・幼稚園等に関する様々な情報を冊子やウェブサイト等を通じて情報を発信するとともに、保育・教育コンシェルジュによるきめ細かな相談等を通じて、多様な保育ニーズに対応します。 <u>（冊子発行：8月、2,000部）</u></p>		

8 元気に育て！子育て子育て応援事業 重点 新規	R6 予算額	R5 予算額
	こども家庭支援課	1,318千円
<p>「子育てに優しいまち泉区」を目指して、地域の子育て支援の事業への利用促進及び活動の充実を図ることにより、泉区での子育て、子育てを応援します。また、学校等に悩みを抱えている児童生徒とその保護者の支援及び、不登校児童生徒を支援している事業者の活動を支援します。</p>		
<p>(1) お出かけ応援シールラリー（660）</p> <p>泉区内に設置されている「親子が遊びや交流を経験し、子育て相談や子育て情報等を得ることができる施設」の認知度向上と、実際にその会場に足を運ぶきっかけ作りを目的として、4か月児健診を受診した乳児及びその養育者を対象に、地域で子育て支援を実施している会場を巡るシールラリーを開催します。 （7月開始）</p>		
<p>(2) 子育て支援グループの活動充実支援事業（509）</p> <p>地域の方々の力で、継続して子育てを支援していただいているグループに対して、これまでの功績をたたえ、区長からのメッセージを届けます。</p> <p>あわせて、活動を充実させるためのプレゼントを贈呈します。 （感謝会：11月29日）</p>		
<p>(3) 不登校・ひきこもり事業者活動支援事業（149）</p> <p>ア 講演会の開催</p> <p>不登校児童生徒とその保護者等悩みを抱えている方々に向けて、社会的自立のきっかけにつながることを目的とした講演会を開催します。講演会当日は支援事業者ブースも設置し事業紹介を行うことで、相談につながる支援も行います。 （1回開催：12月）</p> <p>イ 支援者連絡会の開催</p> <p>不登校・ひきこもり支援事業者向けの意見交換会等を通じ、事業者の活動を支援するとともに支援者相互の連携強化を図り、相談先の選択肢を増やします。</p> <p style="text-align: right;">（全3回開催：7月、10月、2月）</p>		
<p>○ 不登校児童生徒支援【教育委員会事務局事業】</p> <p>不登校児童生徒の居場所について、令和5年10月よりハートフル西部を開設し、民間教育施設に運営を委託し実施しています。</p>		

9 子育て応援区役所の環境整備事業 新規 こども家庭支援課	R6 予算額	R5 予算額
	2,053千円	0千円
<p>乳幼児健診などで区役所に訪れる子育て世帯を対象として、子育てや泉区の魅力に関する情報を発信し、子育て世帯の安心感や区民の定住促進につなげていきます。また、「子育てに優しいまち泉区」を子育て世帯の方々に実感してもらうため、福祉保健センター（乳幼児健診実施会場）について、子連れの来庁者にも優しい環境を整備します。</p>		
<p>(1) 福祉保健センター情報発信強化事業（359）</p>		
<p>乳幼児健診実施会場にデジタルサイネージを導入し、乳幼児健診の受診者や来庁者に対して泉区の子育てに関する情報を発信します。 （7月）</p>		
<p>(2) 福祉保健センター環境改善（1,594）</p>		
<p>子育て世帯が、乳幼児健診実施会場を日常的に憩いの場や養育者同士の情報交換等の場として活用できるよう、キッズサークルの設置やトイレの環境を整備し、利便性の向上を図ります。 （7月より順次設置）</p>		
<p>(3) 区民ホール活用事業（100）</p>		
<p>乳幼児健診の実施日にあわせて地域の子育て支援の取り組みについて周知啓発します。また、乳幼児健診受診時の記念として来庁者が立ち寄れるようなフォトスポットを整備します。 （7月）</p>		

コラム② 子育て応援区役所の環境整備事業

乳幼児健診等で区役所を訪れる子育て世帯を対象として、シールラリーを通じて子育てに関する情報発信や地域の子育て支援の場に出かけるきっかけづくりを進めます。また、区役所に訪れる子連れの来庁者に優しい環境となるよう整備を進めています。



～シールラリーの様子～
4か月健診を受診した乳児及びその養育者に、シールラリーを通じて、身近な子育て支援の場にデビューするきっかけとしてもらいます。



～フォトスポット～
こどもの成長の記念撮影をする場を設置し、気軽に相談や情報交換ができる場とします。



～おむつ回収BOX～
乳幼児健診時に、おむつを回収できるBOXを健診センターに設置します。

引き続き、子育て世帯の皆様「子育てに優しいまち泉区」を実感していただけるよう、子育て情報の発信、環境整備を進めていきます。

○ **生活保護事業【健康福祉局区配・局事業】**（2, 770, 535）

生活保護法に基づいた、被保護者に対する生活保護費の支給を行います。

（2,347世帯（2,987人（7月末時点））

○ **生活困窮者自立支援事業【健康福祉局区配・局事業】**（12, 616）

生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前の段階から自立に向けた包括的な相談支援を実施します。

（延相談者：183人（7月末時点））

○ **寄り添い型生活・学習支援事業【こども青少年局・健康福祉局区配】**（30, 572）

生活保護世帯及び経済的困窮状態にある世帯の小中学生に対する生活・学習支援を実施します。また、高校に行っていない子どもを含めた高校生世代に対し、将来の選択肢の幅を広げるための居場所の提供や講座の開催等の支援を実施します。

・生活支援事業：小中学生を対象に、区内1か所で実施

（利用者1人あたり週2回

利用登録者18人、延利用者254人（7月末時点）

・学習支援事業：高校進学を希望する中学生及び高校生世代を対象に、区内2か所で実施

（利用者1人あたり週2回

利用登録者53人、延利用者612人（7月末時点）

○ **就労困難な若者の社会参加促進事業【健康福祉局区配】**（807）

不登校やひきこもり等の経験をもつ就労困難な生活保護受給中の若者及び生活困窮の若者を対象に、区役所において対面での相談・電話相談・訪問等による個別相談を行い、社会的自立に向けた意欲や自信の向上、就労に向けた社会参加の促進を目指します。

（利用者14人、延個別相談回数39回（7月末時点））

令和5年度 泉区個性ある区づくり推進費 事業実績



令和6年9月6日

泉 区

令和5年度泉区決算総括表

1 区分別総括表

(単位:千円)

	当初予算額	予算現額(A)	決算額(B)	差引額(A)-(B)	備考
自主企画事業費	95,525	95,525	95,357	168 (99.82%)	
統合事務事業費	37,334	37,334	34,443	2,891 (92.26%)	
区庁舎・区民利用施設管理費	640,104	653,722	655,209	△ 1,487 (100.23%)	
計	772,963	786,581	785,009	1,572 (99.80%)	

2 内訳

(1) 自主企画事業費

(単位:千円)

施策	当初予算額	予算現額(A)	決算額(B)	差引額(A)-(B)	主な事業
施策1 とどけよう! いずみの魅力	26,808	26,808	25,874	934 (96.52%)	・定住・転入促進事業【重点】 ・相鉄東急相互直通線・ゆめが丘大規模集客施設関連事業 ・農を生かしたまちづくり事業 ・いずみ文化振興事業
施策2 はぐくもう! 地域の力	23,429	23,429	18,778	4,651 (80.15%)	・地域力支援事業【重点】 ・商店街振興支援事業 ・脱炭素化推進事業 ・ごみ減量化推進事業
施策3 まもろう! 暮らしの安全・安心	30,781	30,781	37,655	△ 6,874 (122.33%)	・防災対策事業【重点】 ・防犯対策推進事業 ・交通安全対策推進事業
施策4 ささえあおう! 健やかなまち	14,507	14,507	13,050	1,457 (89.96%)	・泉わくわくプラン推進事業 ・泉区地域包括ケア推進事業【重点】 ・障害児・者社会参加促進支援事業 ・妊娠前から子育て期まで切れ目のない支援充実事業【重点】
計	95,525	95,525	95,357	168 (99.82%)	

(2) 統合事務事業費

(単位:千円)

区分	当初予算額	予算現額(A)	決算額(B)	差引額(A)-(B)	備考
1 統合事務費	20,931	20,931	19,113	1,818 (91.31%)	生活保護や戸籍・住民登録等に係る事務費
2 統合事業費	16,403	16,403	15,330	1,073 (93.46%)	広報よこはま泉区版の発行や市民相談、各種委員の活動費
計	37,334	37,334	34,443	2,891 (92.26%)	

(3) 区庁舎・区民利用施設管理費

(単位:千円)

区分	当初予算額	予算現額(A)	決算額(B)	差引額(A)-(B)	備考
1 区庁舎等	149,300	162,418	162,958	△ 540 (100.33%)	
2 土木事務所	7,047	7,547	9,476	△ 1,929 (125.56%)	
3 公会堂	39,593	39,593	40,422	△ 829 (102.09%)	
4 地区センター等	159,420	159,420	159,420	0 (100.0%)	地区センター(4か所) 集会所(しらゆり)
5 ログハウス	9,182	9,182	9,182	0 (100.0%)	こどもログハウス(いずみ台公園)
6 区民文化センター	110,113	110,113	110,113	0 (100.0%)	区民文化センター(テアトルフォンテ)
7 老人福祉センター	39,922	39,922	39,922	0 (100.0%)	老人福祉センター(泉寿荘)
8 コミュニティハウス	68,049	68,049	68,049	0 (100.0%)	コミュニティハウス(8か所)
9 スポーツセンター	46,269	46,269	45,846	423 (99.09%)	スポーツセンター(泉スポーツセンター)
10 広場・遊び場	1,209	1,209	2,001	△ 792 (165.51%)	子供の遊び場(7か所) 町のはらっぱ(6か所)、スポーツ広場(1か所)
11 区庁舎・区民利用施設修繕費	10,000	10,000	7,820	2,180 (78.20%)	
計	640,104	653,722	655,209	△ 1,487 (100.23%)	

令和5年度 泉区個性ある区づくり推進費自主企画事業 事業実績

(予算額(千円))《決算額(千円)》

施策1 とどけよう! いずみの魅力(7事業)		
予算額(26,808千円) 決算額《25,874千円》		
1 定住・転入促進事業 重点	R5 予算額	R5 決算額
	区政推進課	4,875千円
<p>相鉄・東急新横浜線の開通や泉ゆめが丘開発の推進など、利便性が向上する好機を捉え、泉区内の方々には「泉区に住み続けたい」、市外を含む泉区外の方には「住むなら泉区」と感じてもらうため、戦略的なプロモーションと居住地として選ばれる魅力づくりを進めました。</p> <p>これにあたり、区役所・区民・事業者・学校など、泉区に関わる多様な主体と連携して、多方面から泉区の魅力をとらえ発信しました。</p> <p>(1) 戦略的なプロモーション(2,795)《3,105》</p> <p>交通アクセスや子育て環境、緑や水に恵まれた生活環境等の泉区の魅力を効果的にPRするため、特設PRサイト「いずみくらし」やSNS広告、いずみくらし冊子等、様々な媒体を活用して発信しました。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ジョイナステラス二俣川デジタルサイネージでの動画放映: 3月16日~4月15日</p> <p>区の魅力発信カレンダーの掲示、公開(4月)</p> <p>ゆめフェスブース出展: 5月13日(雨天中止)、5月14日</p> <p>いずみ野マルシェブース出展: 6月18日</p> <p>Instagram 広告: 1月9日~2月8日</p> <p>WEB 広告: 1月9日~2月29日</p> <p>不動産広告: 2月28日~3月31日</p> </div> <p>(2) 多様な主体との協働による魅力創出(2,080)《1,563》</p> <p>泉区内外の多くの方々に泉区に愛着と関心を持ってもらうため、区民を始めとする多様な主体とともに泉区の魅力を発信しました。</p> <p>ア 区民等地域ライターが多様な視点で泉区を取材して、地元ならではの魅力を掘り起こし、発信しました。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ライター募集: 9月1日~9月25日</p> <p>ライター講座実施: 10月14日、10月28日、11月25日、1月13日</p> <p>記事掲載: 11記事制作</p> </div> <p>イ SNSフォロワー等交流会など「泉区ファン」同士のネットワークの強化を図る取組を引き続き実施し、泉区に関わる多様な主体が連携して相乗効果を発揮する情報発信を図りました。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>泉区ファン交流会開催: 3月24日</p> <p>参加人数: 28名</p> </div>		

2 相鉄東急相互直通線・ゆめが丘大規模集客施設関連事業 新規	R5 予算額	R5 決算額
	5,000千円	5,000千円

令和5年3月の相鉄・東急新横浜線の開通や、令和6年夏のゆめが丘大規模集客施設の開業を踏まえ、相鉄グループ等と協働してゆめが丘を起点とした泉区の魅力発信や賑わいの創出、新たな街への機運醸成を図りました。

これらをいずみ野線沿線や区全体の更なる魅力の向上につなげ、居住地として選ばれるまちづくりを進めました。

(1) ゆめが丘大規模集客施設開業等関連イベント（5,000）《5,000》

相鉄グループや地域の皆様と連携して、泉区で活動する人たちや、食・自然・人・伝統文化などの泉区の魅力を発信し、泉区内外の方々に「泉区を知ってもらおう、さらに好きになってもらう」イベント（ゆめフェス2023）を開催しました。

ゆめフェス2023：5月14日（日）
 来場者数：約3,500人
 泉区ブースアンケート回答数：320
 （※5月13日（土）は、雨天中止）



会場の様子



フォトスポット



いっずん撮影会

3 いずみ文化振興事業 地域振興課	R5 予算額	R5 決算額			
	3,610千円	3,521千円			
<p>泉区の文化振興を図るため、区内の文化団体による作品等の創作、展示、発表の活動を支援するとともに、泉区における伝統文化の保存・普及・継承の取組を推進しました。</p>					
<p>(1) 文化振興事業（860）《838》</p>					
<p>ア 泉区民文化祭</p>					
<p>文化振興委員会の活動、新規団体や個人参加者の募集等を支援しました。 (10月2日～11月4日のうち18日間)</p>					
<p>イ 区民ホール事業</p>					
<p>文化振興委員会等の団体が区民ホールで実施する作品展示や音楽などの発表を支援しました。 (5月～3月)</p>					
<p>ウ 泉つるし飾り展</p>					
<p>泉区の歴史的な区民手作りのつるし飾りを、区民ホールに展示しました。 また、併せて天王森泉館などの区内施設にて同時期に開催する、「つるし飾り展」の広報を行いました。 (2月9日～16日)</p>					
<p>(2) いずみ伝統文化保存事業（2,750）《2,683》</p>					
<p>泉区の伝統文化である「横浜いずみ歌舞伎」「太鼓・お囃子」「相模凧」の保存・普及・継承を図る泉伝統文化保存会の活動を支援しました。</p>					
<p>また、区の魅力発信及び当該事業の周知を目的として、主に横浜いずみ歌舞伎公演の開催時期等に合わせて広告を展開しました。</p>					
<table border="0" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="font-size: 4em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding: 0 10px;"> <p>いずみ相模凧揚げ会：5月5日、1月5日</p> <p>太鼓・お囃子フェスティバル：6月18日</p> <p>横浜いずみ歌舞伎公演：10月14日、15日</p> <p>相鉄等での広告掲出：9月～10月</p> <p>横浜いずみ歌舞伎衣装・小道具展：10月10日～12日</p> </td> <td style="font-size: 4em; vertical-align: middle;">}</td> </tr> </table>			{	<p>いずみ相模凧揚げ会：5月5日、1月5日</p> <p>太鼓・お囃子フェスティバル：6月18日</p> <p>横浜いずみ歌舞伎公演：10月14日、15日</p> <p>相鉄等での広告掲出：9月～10月</p> <p>横浜いずみ歌舞伎衣装・小道具展：10月10日～12日</p>	}
{	<p>いずみ相模凧揚げ会：5月5日、1月5日</p> <p>太鼓・お囃子フェスティバル：6月18日</p> <p>横浜いずみ歌舞伎公演：10月14日、15日</p> <p>相鉄等での広告掲出：9月～10月</p> <p>横浜いずみ歌舞伎衣装・小道具展：10月10日～12日</p>	}			

4 農を生かしたまちづくり事業	R5 予算額	R5 決算額
	区政推進課	909千円

泉区の地域資源である農について、区民が理解を深め、活動に関わっていくための取組を推進しました。

(1) 農産物を生かしたまちづくり事業 (525) 《538》

地産地消への理解を深め、実施してもらうための取組として、特設PRサイト「いずみくらし」で区内の直売所及び収穫体験農園の情報を発信するとともに、地産地消に取組む区内飲食店の情報を泉区版よこはま地産地消サポート店紹介冊子「泉味めぐり」等で紹介しました。

〔 いずみくらしサイト掲載の地産地消マップの更新：9月
「泉味めぐり」改訂版発行：1月 〕



泉味めぐり 2024

(2) 農の活動推進事業 (384) 《236》

ア 援農団体の活動支援をすることで、高齢化や担い手不足に悩む農家の支援につなげました。
イ 泉区の農・地産地消をテーマにした企画を実施することで、市内外の多くの人が泉区の重要な地域資源である農に関心を持ち、身近に感じられる機会を作りました。

〔 地産地消マルシェ：11月26日 約300名参加
農業応援隊と連携した農講座の実施：12月10日 23名参加 〕



地産地消マルシェ



農講座

○ 援農コーディネーター支援事業【環境創造局事業】(100)《100》

労働力が不足している農家と、農家への手伝いを希望している市民を結びつける、援農団体の活動を支援しました。

○ 身近に農を感じる地産地消の推進事業【環境創造局事業・区配】(600)《535》

地産地消のPRや情報発信を通じて、市民が地産地消を身近に感じられる取組を推進しました。

- ・よこはま地産地消サポート店等への取材：年5件
- ・泉区魅力発見バスツアー：2月23日、3月5日、3月20日 延べ参加者数：49名
応募数約1,000人（3日間合計）※約16倍
- ・直売所マップや泉味めぐり等を活用した地産地消啓発及びベジチェックを活用した野菜摂取啓発：5月31日、6月1日、6月28日、7月20日、11月10日
延べ参加者数388人（平均野菜摂取量300g、目標量に対し50g不足）

5 水・緑・みち魅力づくり支援事業 区政推進課、泉土木事務所	R5 予算額	R5 決算額															
	1, 855千円	1, 729千円															
<p>泉区の歴史と文化を育んできた河川や緑環境を、地域団体等と連携し地域資源として活用することにより、泉区の魅力を創出しました。あわせて、道路・公園・水辺で活動する愛護会等の活動や交流を支援しました。</p> <p>(1) 愛護会活動支援 (1, 050) 《1, 063》</p> <p>和泉川や立場駅前広場等で活動する団体に花苗等の提供や熱中症対策支援を行うとともに、草刈り等の活動を支援するため機材の貸与などを行いました。</p> <table border="0" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;">四ツ谷湧水における花苗提供</td> <td style="padding: 0 10px;">:</td> <td style="padding: 0 10px;">6月18日、11月18日</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;">和泉遊水地における菜の花種まき</td> <td style="padding: 0 10px;">:</td> <td style="padding: 0 10px;">10月27日</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;">立場駅前交通広場における花苗提供</td> <td style="padding: 0 10px;">:</td> <td style="padding: 0 10px;">5月31日、10月31日、2月29日</td> </tr> </table> <p>(2) 愛護会交流支援 (505) 《483》</p> <p>公園愛護会、水辺愛護会、ハマロード・サポーター相互の交流を促進するため、視察会や交流会を開催しました。</p> <table border="0" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;">視察会</td> <td style="padding: 0 10px;">:</td> <td style="padding: 0 10px;">9月29日</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;">交流会</td> <td style="padding: 0 10px;">:</td> <td style="padding: 0 10px;">1月27日</td> </tr> </table> <p>(3) 緑環境保全活動支援 (300) 《183》</p> <p>地域資源のひとつである貴重な緑環境を守る活動を支援しました。</p>			四ツ谷湧水における花苗提供	:	6月18日、11月18日	和泉遊水地における菜の花種まき	:	10月27日	立場駅前交通広場における花苗提供	:	5月31日、10月31日、2月29日	視察会	:	9月29日	交流会	:	1月27日
四ツ谷湧水における花苗提供	:	6月18日、11月18日															
和泉遊水地における菜の花種まき	:	10月27日															
立場駅前交通広場における花苗提供	:	5月31日、10月31日、2月29日															
視察会	:	9月29日															
交流会	:	1月27日															

6 深谷通信所跡地等活用事業 区政推進課	R5 予算額	R5 決算額
	6,707千円	6,316千円
<p>深谷通信所跡地において、区民が利用できる区域を広場として開放するとともに、広場利用を促進する取組を行いました。また、跡地利用等に関して、地域の意見・要望の調整等を行いました。</p>		
<p>(1) 広場等管理運営（6,536）《6,175》</p>		
<p>跡地内の一部区域を区民が利用できる広場として開放し、定期的な草刈りを実施するとともに、日常的な管理運営を行いました。また、多くの区民に利用してもらえるよう、広場の活用をPRするためのイベント等の取組を実施しました。</p> <p style="text-align: right;">〔 草刈り：年5回 イベント開催：11月11日 〕</p>		
<p>(2) 協議会運営支援（171）《141》</p>		
<p>跡地利用等に関する協議、情報提供、地域の意見・要望の調整を行う泉区深谷通信所返還対策協議会の運営を支援しました。</p>		
<p>○ 跡地利用推進事業【政策局事業】（26,000）《23,522》 跡地利用の具体化に向けて検討を進めるとともに国有地処分の準備を行いました。また、暫定利用期間中の本市管理区域の維持管理を行いました。</p> <p>○ 深谷通信所跡地利用関連道路計画検討事業【道路局事業】（20,000）《0》 外周道路や、外周道路と環状3号線・環状4号線を結ぶ連絡道路の整備に関する検討を行いました。</p> <p>○ 大規模施設跡地等墓地整備事業【健康福祉局事業】 （83,000<全市>）《47,191》 深谷通信所跡地での公園型墓園の整備に関する検討、手続等を進めました。</p> <p>○ 米軍施設跡地の公園の事業推進【環境創造局事業】（100,000）《39,168》 深谷通信所跡地での公園整備に関する検討、手続等を進めました。</p>		

7 広報事業	R5 予算額	R5 決算額
	区政推進課	3,852千円

「伝わる」広報を実践し、区民の行動変容につなげるため、ホームページや定期刊行物、SNS、地域メディア等の各種媒体を効果的に活用し、区民に行政情報や地域・生活情報、区の魅力等を適時的確に情報発信しました。

(1) 泉区ホームページ事業(178)《242》

区ホームページを通じて区政に関する情報を発信しました。また、ホームページと連動したSNSの活用を進めました。

〔 アクセス件数：年1,398,108件（前年度比21,722件増）
Xポスト回数：181回（前年度比16回増） 〕

(2) 泉区生活・防災マップ作成事業 **拡充** (1,458)《1,375》

区内の町区域や各種施設などを網羅した生活地図と地域防災拠点などの防災地図をまとめた「生活・防災マップ」を作成・発行しました。今年度より、精度の高い地図を利用し、利便性の高い冊子とするため、サイズや折り方、掲載情報を更新しました。

(3月、11,000部)

(3) 泉区生活便利帳作成事業(445)《495》

区民に必要な生活情報をまとめた「泉区生活便利帳」を改訂し発行しました。

(3月、6,000部)

(4) 泉区広報戦略事業 **拡充** (1,771)《1,754》

区民の必要とする情報を戦略的に情報発信すべく、地域メディアと連携して情報発信しました。また、区民と一体となった情報発信のため、「#住むなら泉区」ロゴマークの普及を進めました。

〔 地域メディアと連携した情報発信：年6回
「#住むなら泉区」ロゴマーク周知
新デザインポスター作成：10月
ロゴマーク入り啓発物品配布：11月～ 〕

○ 広報よこはま発行事業【統合事業費】(7,556)《7,056》

・「広報よこはま」発行事業

「広報よこはま泉区版」を、市版との一体感を保ちながら、編集・発行し、全世帯配布に取り組みました。

・「いずみ福祉保健センターからのお知らせ」発行事業

福祉保健センターで実施する健診・相談などの事業について、年間日程などを掲載した「いずみ福祉保健センターからのお知らせ」を年1回「広報よこはま」3月号とあわせて配布しました。

○ **緑地保全制度による指定の拡大・市による買い取り事業【環境創造局事業】**
(6,934,750<全市>)《4,088,798》
区内のまとまりのある樹林地の保全を進めました。

○ **ガーデンシティ横浜の推進(各区連携)【環境創造局区配】**(2,000)《1,527》
花壇の設置、地域やイベントとの連携により、区民が花や緑に親しむ機会を増やす取組を行いました。

○ **国際園芸博覧会推進事業【都市整備局区配】**(2,100)《1,730》
2027年国際園芸博覧会の認知度向上・機運醸成につながる取組を進めました。

○ **持続可能な住宅地推進プロジェクト【建築局事業】**(2,500)《2,500》
市民や企業等と協働・連携し、相鉄いずみ野線各駅で、魅力的な地域資源を活かしたまちづくりを進めました。

○ **泉ゆめが丘地区土地区画整理事業【都市整備局事業】**(1,000)《1,321》
整備効果を検証する準備として、交通量調査等を行いました。

○ **地域交通サポート事業【都市整備局事業】**(87,190<全市>)《61,916》
地域にふさわしい交通サービスの実現に向けた地域主体の取組に対して、関係者と調整しながら活動経費助成や調査の実施支援等を行いました。

○ **横浜市民の読書活動推進事業【教育委員会事務局区配】**(100)《79》
第二次泉区読書活動推進目標を軸として、会議やイベントを通じ、関係者(図書館、学校、区内読書関連施設、区役所)間の連携を図りながら、読書に親しむきっかけづくりを推進しました。

施策2 はぐくもう！地域の力（11事業）

予算額（23,429千円） 決算額《18,778千円》

1 地域力支援事業 重点	R5 予算額	R5 決算額
	区政推進課、福祉保健課	6,497千円

持続可能な地域活動が行われるよう、活動の基盤となる地域活動団体への支援とともに、担い手不足、担い手の固定化の解消に向け、現役世代を含めた様々な世代の地域活動参加を促進しました。また、地域での多様な課題解決に向けて、泉区地域協議会や地区経営委員会等の運営支援、地域支援に携わる職員の育成を実施しました。

(1) 泉区地域協議会運営支援（574）《360》

泉区全体に関わる課題などに対する意見・提案、地域の課題解決に関する情報交換などを行う泉区地域協議会の運営支援を行いました。

課題検討テーマ「地域協議会の今後のあり方について」

定例会：6月22日、2月22日

課題検討部会：7月13日、8月31日、9月14日、10月12日、11月9日、12月14日
1月25日

(2) 新たな担い手の発掘 **新規**（660）《956》

小中学生の頃から地域活動に興味・関心をもって参加してもらえるよう、子どもと地域・活動団体をつなぐボランティア制度「泉わくわく応援隊」を構築し、地域活動の活性化や多世代の交流につなげました。令和5年度はモデル実施として、中川、緑園、下和泉の3地区で実施しました。
(活動回数：7回、参加人数：54人)



サマーフェスティバル（下和泉地区）



いも煮会（中川地区）

(3) 地域活動コーディネーター等派遣（600）《105》

地域の課題解決に向けた取組を支援するため、区内の地域活動団体へ地域活動コーディネーター等の派遣を行いました。
(派遣回数：8回)

(4) 地区経営委員会活動費用助成（350）《250》

地区経営委員会が行う地域課題解決の取組を支援するため、各地区経営委員会の運営支援や地域運営補助金の交付を行いました。

(5地区：中川、緑園、和泉中央、いちよう団地、中田地区)

(5) 地域支援担当職員育成（300）《24》

地域支援に従事する職員等に対する研修を実施し、地域支援に必要なスキル・ノウハウの習得や総合調整力の向上を図りました。また、国勢調査結果を活用した泉区地域分析結果を地域支援に活用しました。

地域支援研修：4月11日、5月24日、5月25日、11月30日、12月20日
地域分析研修：12月20日

(6) 団体向け魅力向上講座 **新規**（400）《245》

地域活動団体の課題である担い手不足の解消に向けて、各地区の単位自治会・町内会に対して次世代が参加したくなる魅力ある団体運営について学ぶ講座を実施しました。

全2回：12月8日、令和6年2月3日
受講者数：53名

(7) いっずんサポート補助金（地域課題解決支援事業補助金） **新規**
（3,000）《1,218》

区内で自主的に活動している団体が実施する地域の課題解決や活性化につながる取組に対し、補助金を交付しました。

説明会：5月22日、11団体参加
申請期間：6月1日～30日
交付決定団体数：8団体

(8) 地域力支援事務費（613）《414》

地域力支援事業の推進にかかる消耗品の購入等を行いました。

○ 地域の担い手応援事業【市民局区配】

いずみ区民活動支援センターと連携し、地域の課題解決やまちの魅力づくりを学び合う講座を行う「地域づくり大学校」を実施し、泉区の特徴を生かしたカリキュラムを通じて、地域活動の人材発掘・育成を図りました。

全3回：6月～9月
受講者数：25名

2 商店街振興支援事業	R5 予算額	R5 決算額
	地域振興課	1,462千円

区内商店街の振興や賑わいづくりを支援し、商店街活性化に向けた取組を展開しました。

(1) 商店街振興・賑わいづくり事業 (1,462)《1,452》

商店街との意見交換会などを通じ、賑わいづくりに向けたイベントやプロモーションの取組を行いました。また、賑わいづくりと商店街の活性化に向けたイベントとして、泉区商店街連合会加盟の飲食店による、「いっずんカレー」及び「いっずんハロウィン (スイーツ)」等を行いました。

〔 いっずんカレー：7～8月、17店舗参加
いっずんハロウィン：10月、6店舗参加 〕

○ 商店街活性化イベント助成事業【経済局区配】

商店街が実施するイベント事業を支援し、地域と商店街のふれあいを深め、商店街の賑わいの創出及び活性化を図りました。

3 多文化共生推進事業	R5 予算額	R5 決算額
	地域振興課、こども家庭支援課	2,030千円

多様な文化を持つ人々がお互いを尊重し、外国籍等区民が地域の構成員として地域活動に参加しながら協働の地域づくりを進めることができるよう支援しました。

(1) 多文化共生のまちづくり推進事業 (590)《534》

多くの外国籍等区民が暮らすいちょう団地地区において、地域と協働し、自主的・自立的に取り組む住民の交流会や懇談会、多言語による日常生活等に係る情報提供等を支援しました。

(2) コミュニケーション支援事業 (1,072)《844》

ア 多文化共生コーナーの認知度を高め、外国籍等区民が、生活に必要な情報を得られるよう、多言語の生活情報紙「泉区リビングガイド」や行政からのお知らせのほか、各種手続案内等について情報発信を行いました。（「多文化共生レター」の発行：8月、2月）

イ 地域の方を対象に、日本語の習得やライフスタイル、文化の理解等をサポートするなど地域で気軽にコミュニケーションがとれるよう、「多文化共生入門講座」を開催しました。（12月）

ウ 外国籍等区民を対象に、日常生活に支障のないレベルの日本語能力の習得を目指した日本語教室を開催しました。また、多文化入門講座の参加者と交流する機会を設けました。（9月～2月、20回）

○ いずみ多文化共生コーナー【国際局区配】(42)《42》

新型コロナウイルス感染症に配慮しながら多文化に関する情報を提供できるよう、国際交流ラウンジ「いずみ多文化共生コーナー」における貸出図書の充実を図りました。

(3) 外国籍等区民への子育て支援事業 (368)《201》

外国籍等区民が安心して出産・育児をできる環境を整備し、サポートしました。

ア 妊娠中から必要な支援を把握し、安全な出産を迎えるサポートの実施及び乳幼児健診後のフォローや個別心理対応が必要となった児童を対象に通訳が同行・同席し、きめ細やかな子育て支援を行いました。＜ベトナム語・中国語＞（3回（ベトナム語））

イ 北上飯田保育園において、地域の外国籍親子への支援として日本の文化にふれあい、親しみを持っていただきながら居場所を提供する子育てサロンを開催しました。（年41回開催 36人参加）

4 区民活動支援センター事業 地域振興課	R5 予算額	R5 決算額
	1,254千円	995千円
<p>区民の活力ある諸活動の推進や、自治会町内会の課題解決に向けた活動の支援を図るため、いずみ区民活動支援センターにおいて、地域活動や生涯学習に関する情報提供・相談対応、地域の人材の発掘・活用、地域活動を行う個人・団体への活動支援等を行いました。</p>		
<p>(1) 区民活動支援センター運営事業（734）《759》</p>		
<p>ア 区民活動に関する相談対応業務を実施し、学習機材等を貸出しました。</p>		
<p>イ 区民活動支援センターの認知度を高め、事業内容を広報するため、区民活動情報紙「センターだより（いずみ区民活動支援センター情報誌）」等を発行しました。 (6月、9月、1月)</p>		
<p>ウ 区民活動団体の広報を支援するため、人財バンク登録者の展示会や発表会を区民ホール等や区内の施設で開催し、活動内容を紹介しました。 (3月)</p>		
<p>エ 区民利用施設ネットワーク会議を開催し、自主企画事業の事例や企画立案に向けた課題等の情報共有を行いました。 (2月)</p>		
<p>(2) 生涯学習・地域活動支援事業（520）《236》</p>		
<p>ア 地域の力を地域のまちづくりにつなげるため、ボランティアやサークル活動団体、個人の「泉区人財バンク」への登録・利用を促進しました。また、併せて登録データをホームページで公開し、地域での活躍の機会を提供しました。</p>		
<p>イ 自治会町内会や区民活動団体等が地域まちづくりの推進に必要なノウハウの習得やスキルアップを支援するため、地域活動実践講座を実施しました。また、区民と活動団体等のマッチングの場の提供を行いました。 { 地域活動実践講座：7月、8月、1月 マッチング支援講座：10月、2月 }</p>		
<p>ウ 区民の生涯学習や地域活動へのきっかけづくりのため、人財バンク登録者による講座や区民活動団体の体験会を実施しました。 { 生涯学習講座：6月、12月 体験会：10月 }</p>		

5 自治会町内会振興事業	R5 予算額	R5 決算額
地域振興課	2, 449千円	2, 126千円
<p>住みよいまちづくりに貢献している自治会町内会活動を振興するため、行政情報等の提供を進めました。また、自治会町内会長や役員に対する表彰等を行い、敬意と感謝の意を表するとともに、自治会町内会の掲示板やホームページを活用した情報発信の取組を支援しました。</p>		
<p>(1) 自治会町内会交流推進事業 (2, 099) 《1, 898》</p>		
<p>掲示物などの行政情報等を自治会町内会へ送付しました。</p>		
<p>地域活動に貢献された自治会町内会長に対して感謝会にて表彰を行い、謝意を表しました。また、自治会町内会の役員に感謝状を贈呈しました。</p>		
<p>〔 ・自治会町内会長永年在職者表彰：3月 ・連合自治会町内会役員等永年在職者表彰：4月～5月、8連合45人 〕</p>		
<p>(2) 自治会町内会掲示板整備補助事業 (300) 《178》</p>		
<p>自治会町内会の掲示板の新設・補修等の整備工事費の一部を補助しました。</p>		
<p>(3) 自治会町内会ホームページ作成支援事業 (50) 《50》</p>		
<p>自治会町内会がホームページを作成する上での諸問題の解決に向けた支援を行いました。</p>		
<p>(ホームページ開設：64団体)</p>		
<p>○ 地域活動推進費補助金交付事業【市民局区配】(44, 449) 《43, 749》</p> <p>自治会町内会、地区連合自治会町内会等が実施する環境美化、防災・防犯活動等の公益的活動に対する経費の一部を補助しました。</p>		
<p>○ 自治会町内会館整備費補助事業【市民局区配】(4, 250) 《880》</p> <p>自治会町内会館の新築や増改築、耐震補強工事、修繕等に対する経費の一部を補助し、事務手続きなどを支援しました。</p> <p style="text-align: right;">(R5年度工事／耐震補強工事：和泉町さつき会)</p>		

6 区民スポーツ振興事業 地域振興課	R5 予算額	R5 決算額
	1,748千円	1,679千円
<p>区民の健康志向の高まりに併せて、スポーツの振興を図るため、地域のスポーツ振興団体やスポーツ大会、教室を実施する団体へ支援しました。また、地域資源を活用したスポーツ振興イベントを開催し、区民がスポーツに取り組むきっかけになる事業を実施しました。</p>		
<p>(1) スポーツ振興団体支援事業（1,160）《1,176》</p>		
<p>泉区スポーツ協会が行っている各種スポーツ大会や教室、また、区民参加型のスポーツフェスティバル開催への支援を行い、泉スポーツセンターと連携しながら、地域スポーツの運営を強化しました。</p>		
<p>(2) 地域資源を活用したスポーツ振興啓発事業（588）《503》</p>		
<p>区民が心身ともに健康に、生き生きとした生活を送れるよう、スポーツに親しむきっかけづくりの一環として、区民参加型のスポーツイベントを開催しました。（11月11日）</p>		
<p>○ スポーツ推進委員支援事業【統合事業費】（3,324）《3,107》 市委嘱のスポーツ推進委員が行うスポーツ振興や啓発事業等の活動を支援しました。</p>		

7 ごみ減量化推進事業 地域振興課	R5 予算額	R5 決算額
	2,625千円	2,550千円
<p>更なるごみ減量と脱炭素化に取り組み、豊かな環境を次世代に引き継ぐため、「ヨコハマ3R夢プラン」に基づき、市民・事業者の皆様による自主的で自分らしい3R夢行動を大切にしながら、横浜らしい循環型社会に向けて、ごみの減量化、温室効果ガス削減を推進しSDGsにつなげました。</p>		
<p>(1) ごみ減量化活動支援事業 拡充 (2,625)《2,550》</p> <p>ア 地域が主体となって取り組むごみの減量化推進や集積場所周辺の環境美化等の活動に対する補助金を、連合自治会町内会(12地区)に交付しました。</p> <p>イ 「ヨコハマ3R夢プラン」の推進に向けた啓発物品等の作成や、大学や商店街と協働した動画制作やスポGOMI開催などの啓発活動を進めました。</p> <p>*スポGOMIとは、時間内にチームでエリア内のごみを拾い、ごみの量と種類をポイントにして競うスポーツです。(スポGOMI:8月5日)</p> <p>ウ 自治会・町内会、地域団体、小学校・保育園等を対象に、出前講座や地域イベント等を通して3R行動の普及・啓発を進めました。</p> <p>エ 商業施設等と連携し、継続的な啓発活動・キャンペーン等に取り組みました。</p> <p>オ きれいな街づくり、「ヨコハマ3R夢プラン」の推進、緑化の推進に功労のあった個人及び団体を表彰しました。(5月24日)</p>		
<p>○ クリーンタウン横浜事業【統合事業費】(838)《707》</p> <p>清潔できれいな街ヨコハマの実現に向け、美化推進重点地区において、定期清掃及び啓発活動を実施しました。(4月～3月:83回実施)</p>		

8 脱炭素化推進事業	R5 予算額	R5 決算額
	924千円	775千円

区政推進課

脱炭素社会形成のため、区内大学や小学校等と連携しながら、キャンペーンの実施や各啓発イベントへの出展等により区民の理解促進を図りました。

(1) 脱炭素化理解促進事業（724）《722》

区民が脱炭素社会の形成への理解を深められるよう、区独自の啓発リーフレット「泉区版環境読本」を子どもに親しまれやすいデザインの「泉区版環境ハンドブック」に改訂しました。また、各種イベントにおいて脱炭素化理解促進のための出展を行いました。

加えて、未来を担う子どもたちの学びのきっかけとなるよう、脱炭素化行動の啓発キャンペーン「泉区サマーECOチャレンジ」を区内小学校と連携して実施しました。

泉区サマーECOチャレンジ：7月21日～8月31日 参加者：79名
 泉区版環境ハンドブックの発行：3月



泉区サマーECOチャレンジ
チラシ



泉区版環境ハンドブック

(2) 区内大学との協働による脱炭素化行動啓発事業（200）《53》

区内大学との協働により、若者世代とともに取り組むことで、区民目線での身近な脱炭素化行動を啓発しました。



オリジナルタンブラー作り
 (泉区民ふれあいまつり・神明
 台の集い)



オリジナルエコバッグ
 作り (深谷イベント)



間伐材を使ったキーホルダー
 作り (深谷イベント)

9 地域で育むいずみっこ応援事業 地域振興課	R5 予算額	R5 決算額
	800千円	494千円
<p>地域の大人と子どもたちの交流の機会を設け、大人と子どもの顔と顔のつながる関係づくりを支援しました。また、学校や地域が一体となって、子どもたちの地域への愛着やふるさと意識を育み、将来の泉区を担う子どもを健やかに育てるまちづくりを行いました。</p>		
<p>(1) 地域で育むいずみっこ応援事業 拡充 (800) 《494》</p>		
<p>地域で活動している団体が、継続的に実施する子どもたちの居場所づくりや子ども同士及び子どもたちと大人たちとの交流・体験等を通じて、自主性や社会性を育む活動を支援しました。 (補助金交付団体：5団体)</p>		
<p>○ 青少年指導員事業【統合事業費】(1,671)《1,575》 青少年の健全育成促進のため、泉区青少年指導員協議会の活動を支援しました。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px; margin-left: 200px;"> <p>全員研修会：6月12日、101人 青少年フェスティバル：3月3日、14団体出場</p> </div>		
<p>○ 学校・家庭・地域連携事業【統合事業費】(1,235)《1,110》 学校、家庭と自治会町内会等地域が中学校区単位で連携し、吹奏楽部やマーチングバンドの地域イベントでの演奏や地域の美化活動等の実施を通じて、青少年を育成する活動を支援しました。</p>		

10 窓口案内ボランティア事業 区政推進課	R5 予算額	R5 決算額
	640千円	554千円

公募の区民ボランティアが区庁舎正面玄関で来庁者に挨拶や案内をすることにより、親しみやすい区役所づくりを行いました。また、区民視点から窓口対応や行政サービスについてのご意見、ご提案を伺い、区役所の業務改善につなげました。

(1) 窓口案内ボランティア事業（640）《554》
窓口案内に加え、定例会議や研修会などを実施しました。
(定例会議：年2回、研修会：5月8日・9日)

11 泉区民ふれあいまつり支援事業 地域振興課	R5 予算額	R5 決算額
	3,000千円	3,000千円

泉区に対するふるさと意識、区民の連帯意識を醸成するため、泉区民ふれあいまつりの開催を支援しました。

(1) 泉区民ふれあいまつり支援（3,000）《3,000》
泉区民ふれあいまつりを実施する泉区民ふれあいまつり実行委員会の活動を支援しました。
(泉区民ふれあいまつり：11月3日)



施策3 まもろう！暮らしの安全・安心（7事業）

予算額（30,781千円）決算額《37,655千円》

1 防災対策事業 重点	R5 予算額	R5 決算額
総務課、福祉保健課、高齢・障害支援課、生活衛生課	7,735千円	9,019千円

地域や関係機関との連携を強化し、震災風水害対策に一層取り組みました。

特に、地域における自助・共助の取組への支援を積極的に行い、地域防災活動の活性化及び地域防災の担い手の確保・育成を図りました。

(1) 地域防災の担い手支援事業（3,725）《3,261》

若い世代の防災意識を高め、地域防災活動への参加を促進することを目的としたイベントを実施しました。また、地域における自助・共助の取組への支援を積極的に行い、地域防災活動の活性化及び将来にわたる地域防災の担い手の確保・育成を図りました。

ア 区民の自助・共助による防災・減災の取組を推進するため、地域や防災関係機関と連携した防災フェアを実施しました。ゲーム感覚で防災に関する知恵や技術を学べるプログラムなど親しみやすいコンテンツを活用して、幅広い世代に対し防災活動への参加を促進しました。
(防災フェア:11月11日・約1,500人来場)

イ 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けの変更を契機に、体験型防災アトラクションや小学生を対象とした防災出前講座等を実施し、若い世代の防災意識向上を図ることで、自発的な地域防災活動への参加へとつなげ、地域防災の担い手確保・育成を図りました。

小学校防災出前講座：2校

体験型防災アトラクション：11月26日・300人

ウ 「災害に強い地域づくり」を推進するため、町の防災組織等を対象とした集合研修を実施しました。
(8月4日、5日、6日：28団体)

エ 各地域の特性や課題に応じた防災活動の取組支援を行うため、地域からの要請による防災出前講座や防災まち歩き、防災相談を実施しました。
(出前講座：32団体)

オ 地域の防災力の更なる向上のため、地域からの要請により防災の専門知識を有するアドバイザーを派遣し、研修会や訓練の支援を行う「地域防災アドバイザー派遣事業」を新たに実施しました。
(12団体派遣)

カ 災害時要援護者支援を推進するため、安否確認の取組支援、町の防災組織との協定締結による災害時要援護者名簿の提供、出前講座等を実施しました。

○ 地域の防災担い手育成事業【総務局事業】（22,051<全市>）《24,346》

地域の防災担い手を育成し、町の防災組織を中心に自助・共助の取組を推進しました。

○ 「町の防災組織」活動費補助金【総務局区配】（8,667）《8,684》

「町の防災組織」が行う自主防災活動に対し、補助金を交付し、地域防災体制の確立を図りました。

○ 災害時要援護者支援事業【健康福祉局区配】（319）《195》

災害時要援護者の安否確認や避難支援等の活動が円滑に行われるよう、地域での取組を支援しました。

○ 感震ブレーカー等設置推進事業【総務局事業】（9，202<全市>）《14,384》
出火危険及び延焼拡大危険等の高い地域の住宅を中心に、大地震発生時に自動的に住宅の電気供給を遮断する感震ブレーカー等の設置を推進することにより、出火率を低下させ、火災被害の軽減を図りました。

○ 家具転倒防止対策助成事業【総務局事業】（4，265<全市>）《5,955》
自ら家具転倒防止対策を講じることが困難な世帯を対象に家具転倒防止器具の取付を無料で代行しました。

(2) 広報・啓発事業（695）《1,247》

区民の自助・共助の意識を高めるため、多様な広報手段を活用して啓発を行いました。

ア 世代に応じた多様な広報媒体を活用し、時節を捉えた防災・災害に関する情報発信を行いました。（広報よこはま6月号（風水害対策）・1月号（震災対策））

イ 区民の防災意識向上のため、防災講演会を開催しました。（3月7日）

ウ 日頃の備えや地震発生時の対応等についてまとめた「泉区震災対策パンフレット」を改訂し、自助の啓発と区民の防災行動の促進を行いました。

(3) 地域防災拠点機能強化事業（1,233）《1,355》

発災時に円滑な地域防災拠点の開設・運営が行えるよう、地域防災拠点の機能強化を図りました。また、備蓄庫資機材・消耗品を適切に管理し、常時使用可能な状態を保てるよう計画的に維持管理を行いました。

ア 地域防災拠点運営委員に対し必要な情報提供等を行うため、地域防災拠点運営委員会連絡協議会総会を開催しました。併せて、地域防災拠点の委員長に対して表彰を行いました。（5月26日）

イ 区内の地域防災拠点における活動の活性化を図るため、区役所と地域が連携し、実際の開設規模での地域防災拠点開設・運営訓練を行う「モデル防災訓練」を実施しました。（中田中学校：10月28日）

モデル防災訓練の様子



受付訓練



居住スペース体験



トイレ対策訓練

ウ 地域防災拠点運営委員会委員を対象に地域防災拠点の開設・運営方法等についての研修会を実施しました。（7月28日）

エ 実践的な地域防災拠点運営に向けた対策に関する議論・検討のために、地域防災拠点運営委員長会を開催しました。（2月17日）

オ 地域防災拠点の参与及び動員参集する職員等を対象に、拠点の開設・運営方法等についての研修会を実施しました。（参与説明会：4月18日、20日、動員職員研修会：8月29日）

カ 地域防災拠点防災備蓄庫にある防災資機材の修繕・点検及び燃料等消耗品について計画的な維持管理を行いました。

キ 防災ライセンスリーダーの知識・技術の向上を図るため、地域防災拠点に配備されている資機材の取扱い研修会を開催しました。（3月23日）

○ **地域防災活動奨励助成金【総務局区配】**（2, 640）《2, 495》

地域防災拠点運営委員会連絡協議会に対して、連絡協議会及び地域防災拠点運営委員会
が実施する研修・広報・訓練等の運営経費及び防災資機材の維持管理費の一部として
奨励助成金を交付しました。

○ **災害対策備蓄事業【総務局事業】**（132, 467<全市>）《136, 436》

発災直後の市民の食料不足等に備え、市民の安全確保に関わる食料及び水缶詰を備蓄
しました。また、期限を迎える食料を確認し、更新計画に則り、更新及び効率的かつ恒
久的な備蓄サイクルを構築しました。

○ **災害時下水直結式仮設トイレ整備事業【環境創造局事業】**

（592, 500<全市>）《828, 605》

災害時のトイレ機能を確保するため、地域防災拠点で、災害時下水直結式仮設トイレ
（災害用ハマッコトイレ）の整備を行いました。（中和田中学校：9月完了）

○ **横浜防災ライセンス事業【総務局事業】**（1, 173<全市>）《1, 265》

地域防災拠点の資機材取扱いに関する実践的な講習を実施し、受講した資機材取扱い
リーダーが地域防災拠点での防災活動に参画することで、地域防災力の向上を図りました。

(4) 防災体制の整備・強化事業（1, 620）《2, 588》

災害時に円滑な区災害対策本部運営を行うために、防災機関との連携強化を図りまし
た。また、円滑な区本部運営を行うための資機材の適切な維持管理と整備を行いました。

ア 防災関係機関等と連携し、災害発生時に的確な対応ができるよう、防災連絡協議会総
会を開催しました。（8月24日）

イ 震災対応能力の更なる向上を図るため、「防災週間」・「防災とボランティア週間」に、
地域や関係機関と連携した泉区災害対策本部運営訓練を実施しました。
（9月20日、2月16日）

また、泉区社会福祉協議会と連携して、泉区災害ボランティアセンター設置・運営
シミュレーション訓練を実施しました。（2月16日）

ウ 大規模化、多発化する風水害に備え、泉土木事務所・泉警察署・泉消防署等と連携し
た風水害情報受伝達訓練を実施しました。（6月19日）
また、避難場所開設・運営が円滑に行えるよう風水害対策訓練を実施しました。
（7月26日）

エ 区職員を対象に区防災計画等についての研修会を実施しました。（5月18日、19日）

オ 区本部の運営に必要な資機材を整備しました。また、災害用携帯電話・衛星携帯電話
等区本部の資機材の維持管理を行いました。（止水板・水囊の購入等）

カ 風水害時に指定緊急避難場所に避難した区民が安心して待機できるよう、指定緊急避
難場所の物品等の維持管理を行いました。

(5) 災害時医療調整・保健活動事業（372）《479》

発災時に迅速かつ的確な医療救護活動ができるよう、区内医療関係機関との情報共有・訓練等を目的とした連絡会議の開催及び避難所の巡回診療等に必要な医療用品を備蓄しました。

- ア 泉区災害医療連絡会議等の開催 (9月28日、1月25日)
- イ 非常用通信機器取扱い訓練の実施 (7月13日、12月14日)
のぼり旗訓練 (10月23日～25日、3月11日)
- ウ 食生活等改善推進員と連携した、家庭食料品の回転備蓄の啓発及び講座等の開催
- エ 災害時診療用の医療用品の備蓄管理（消毒薬等）

(6) 災害時ペット対策事業（90）《90》

ア 防災イベントや地域防災拠点訓練等において、災害時のペット同行避難用品や啓発パネルの展示、リーフレット等を活用した説明等を行い、ペットの飼い主に災害時の備えについて周知すると共に、地域の理解を深めました。

イ 地域防災拠点運営委員会に出張講座を行い、災害時のペット同行避難者の具体的な受入方法等の説明を行うことで円滑な拠点運営を支援しました。

ウ 地域防災拠点等にペット同行避難訓練をはたらきかけ、発災時の体制を整えました。

2 防犯対策推進事業 地域振興課	R5 予算額	R5 決算額
	5, 415千円	5, 758千円
<p>地域・団体・事業者の自主防犯活動を支援するとともに、防犯に関する啓発活動や講習会等により、区民の防犯意識の向上を図り、安全・安心な泉区を目指しました。</p>		
<p>(1) 地域連携事業（973）《1, 326》</p>		
<p>ア 12 地区連合の防犯担当者、泉警察署、泉防犯協会、区役所で構成する地域防犯担当責任者会議を開催し、情報交換や課題解決に向けた検討等を行いました。 (6月2日、9月20日、12月21日、2月27日)</p>		
<p>イ 振り込め詐欺や還付金等詐欺、その他の犯罪等の未然防止を図るため、メーリングリスト「いずみ安全・安心メール」の運用・配信等の広報啓発活動を行いました。また、防犯活動の取組等を紹介するパネル展を実施しました。 (「いずみ安全・安心メール」の配信：週1回)</p>		
<p>ウ 犯罪被害や消費者被害を防ぐため、防犯研修会や消費者対策研修会を実施しました。</p>		
<p>エ 迷惑電話防止機器を活用して、特殊詐欺防止活動を推進しました。(累計551台)</p>		
<p>オ 地域ケアプラザや特養施設等と連携して、福祉車両に防犯ステッカーを貼付し防犯PRを行いました。</p>		
<p>(2) 地域防犯力支援事業（3, 114）《3, 225》</p>		
<p>ア 12 地区連合が取り組む自主防犯活動を支援するとともに、自治会町内会に対して、のぼり旗やステッカー等の防犯関連用品を提供しました。 (のぼり旗配布数:337 団体845 枚)</p>		
<p>イ 泉警察署との連携を強化し、地区連合や自治会町内会等を対象とした防犯講習会や合同防犯パトロールを実施しました。(25回)</p>		
<p>ウ 愛犬の散歩を活用した「わんわんパトロール隊」の普及を継続し、地域による防犯活動をきめ細かく展開しました。(登録数：累計969頭)</p>		
<p>エ 新入学児童用の防犯ブザーの購入に係る費用の一部を助成するとともに、地域ぐるみで児童・生徒を見守る「こども110番の家」の設置を支援し、プレート等を配付しました。 (こども110番プレート配布数：10 団体102 枚)</p>		
<p>(3) 地域防犯対策巡回警備事業（1, 328）《1, 207》</p>		
<p>青少年の健全育成及び犯罪抑止に向け、日中の時間帯に青色回転灯装着車による巡回パトロールを実施しました。(5月～3月：52日間)</p>		
<p>○ LED防犯灯設置事業【市民局事業】（637, 847<全市>）《656, 414》 地域の安全安心を図るため、市所有のLED防犯灯の不点灯等不具合への対応のほか、自治会町内会からの申請に基づき新設を行いました。 (設置数：電柱共架9灯、鋼管ポール1灯)</p>		
<p>○ 地域防犯カメラ設置補助事業【市民局事業】（24, 000<全市>）《22, 783》 犯罪のない安全なまちづくりに向けて、地域の自主的な取組を支援するため、自治会町内会等に対し、防犯カメラの設置費用の一部を補助しました。 (設置数：3 団体4 台)</p>		
<p>○ 落書き防止事業【市民局区配】（44）《43》 落書き行為の防止に関する理解と関心を深めるため、広報啓発活動等を行いました。また、落書き除去に必要な物品を提供する等、自治会町内会や団体等が行う活動を支援しました。</p>		

3 交通安全対策推進事業	R5 予算額	R5 決算額
	地域振興課	4,427千円
<p>交通事故のない安全な泉区を目指して、地域、関係機関・団体などと連携を強化し、交通安全キャンペーン活動や子ども・高齢者の事故防止を重点とする交通安全啓発活動を実施しました。</p> <p>(1) 泉区交通安全対策協議会運営事業（381）《443》</p> <p>ア 関係行政機関及び関係団体で構成する泉区交通安全対策協議会を通じ、各季の交通安全運動期間において、交通安全啓発活動キャンペーンを行いました。</p> <p>また、交通安全協会などの団体が実施する交通安全教室や自転車の乗り方教室、啓発活動とも連携し、効果的に啓発活動を行いました。</p> <p>(2) 交通安全マナーアップ推進事業（793）《618》</p> <p>ア 小学生を対象とするスローガンコンクールを実施し、児童が交通安全について考える機会を提供するとともに、最優秀作品を交通安全啓発活動に活用しました。</p> <p>イ 交通安全と交通事故防止に功労のあった個人・団体、年間交通事故ゼロを達成したスクールゾーン対策協議会に表彰を行いました。（3月）</p> <p>(3) 子ども交通安全対策事業（3,253）《2,631》</p> <p>ア 各小学校の交通安全の取組に関する情報交換、意見交換等を行う、通学路安全対策連絡会を開催し、通学路の安全点検や見守りなど様々な活動を支援しました。</p> <p>イ スクールゾーン対策協議会や地域からの要望に基づき、「スクールゾーン」路面標示や小型公共表示（電柱巻）を設置するなど、通学路の安全対策を図りました。</p>		

4 自転車等放置防止事業	R5 予算額	R5 決算額
	地域振興課	440千円
<p>駅周辺の放置自転車等の抑制や、自転車利用者のマナーアップを図りました。</p> <p>(1) 自転車等放置防止事業（440）《283》</p> <p>自転車等放置防止推進協議会による自転車走行のマナーの向上や、自転車駐車場利用の促進等の啓発活動を支援しました。</p> <p>また、各協議会の情報共有等を図るため、自転車等放置防止推進協議会連絡会を開催しました。</p> <p>○ 自転車マナーアップ事業【道路局区配】（1,364）《1,072》</p> <p>自転車等放置禁止区域内にマナーアップ監視員を配置し、自転車駐車場の適正利用の指導啓発、放置自転車等へ啓発札の貼付を行いました。また、自転車と歩行者の錯綜が多い駅では、押し歩きの呼びかけや、ながらスマホ、ヘッドホン使用などの危険な運転の防止に向けたマナーアップ啓発を実施しました。</p>		

5 「食とくらし」の安全・動物愛護推進事業 生活衛生課	R5 予算額	R5 決算額
	500千円	489千円
<p>食中毒予防など「食の安全・安心」やハチの駆除、動物との共生など「くらしの安全」に対する区民の高い関心に応えるため、関係団体と協働して普及啓発や支援を行いました。さらに、地域活動に伴う食品取扱や、社会福祉施設等の健康被害発生防止のために「食とくらし」の安全を支援しました。</p>		
<p>(1) 食とくらしの安全・安心サポート事業（242）《227》</p>		
<p>ア 泉区食品衛生協会と協力し「食中毒予防キャンペーン」を開催しました。(11月3日)</p> <p>イ 食中毒予防を中心に保育園・高齢者福祉施設への立入調査を実施し、衛生的な管理運営の支援を行いました。</p> <p>ウ 地域や団体の要望に基づく食品衛生出前講習会を開催し、衛生意識の向上を図りました。</p> <p>エ 地域のお祭りなどのイベントにおける食中毒を予防するため、模擬店等食品提供者を対象に衛生講習会を開催しました。(6月30日(54人)、10月6日(12人))</p> <p>オ 食中毒の発生しやすい時期やノロウイルス食中毒警戒情報の発令時に複数の媒体を活用した注意喚起を実施しました。</p> <p>カ 区内飲食店等からの食中毒発生を予防するため、講習会実施などによりHACCPの取組を推し進めました。</p>		
<p>(2) ハチ等の駆除支援事業（37）《39》</p>		
<p>ア 広報への掲載や区役所窓口及び関係団体等での啓発リーフレット配布により、安全で適切な駆除法について、より広く区民へ啓発しました。</p> <p>イ 区民からの駆除相談に対し、電話による相談対応や現地での助言を行いました。また、駆除機材や蜂防護服等の貸出を行いました。</p>		
<p>(3) 犬や猫の適正飼育普及啓発事業（221）《223》</p>		
<p>ア 散歩での糞尿被害や鳴き声など、犬に関する苦情を軽減するため、春に実施する狂犬病予防注射時や窓口に事務手続きに来た飼い主に対し、犬の適正飼育等のチラシを配布し、普及啓発を行いました。</p> <p>イ 飼い主のマナー向上のため「犬の飼い方教室」を開催し、適正飼育及び災害時の備えについて普及啓発を行いました。(10月20日)</p> <p>ウ 飼い主のいない猫の問題に対して、啓発パンフレットの活用や地域での説明会等の実施により、地域猫活動を推進しました。</p> <p>エ 動物愛護週間（9月20日～26日）に合わせて、保育園児が描く「どうぶつ絵画展」を開催し、動物愛護に関する啓発を図りました。(9月20日～26日)</p>		

6 区役所環境向上事業	R5 予算額	R5 決算額
総務課、税務課	10,998千円	17,172千円
<p>区庁舎の環境整備・窓口サービスの向上を通じ、区民が快適で利用しやすい区役所の実現に取り組みました。</p>		
<p>(1) 区庁舎等の環境整備（9,661）《16,124》</p>		
<p>区庁舎及び区民が利用する施設等において、安全性・利便性・快適性を確保するため、設備改修等の環境整備を行いました。</p>		
<p>○ 泉区総合庁舎E S C O事業【建築局事業】</p> <p>民間の資金とノウハウを活用した設備改修により省エネルギー化を図る「E S C O事業」を導入します。高効率空調機器への更新や照明LED化、太陽光発電設備の導入等により省エネルギー化を図りました。</p> <div style="text-align: right; border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding-left: 10px; margin-left: auto; margin-right: auto;"> <p>契約：令和5年10月</p> <p>工事：令和5年11月～</p> <p>サービス期間：令和6年12月～21年度</p> </div>		
<p>(2) 泉区人権啓発推進事業（640）《386》</p>		
<p>区民を対象とした人権啓発講演会を実施しました。 (12月)</p> <p>また、職員の人権意識の向上を目的とした研修を実施しました。</p>		
<p>(3) 窓口対応職員研修（200）《220》</p>		
<p>区民サービス向上を目的とする、職員を対象とした研修を実施しました。 (10～12月)</p>		
<p>(4) 税務申告窓口サービス向上（497）《443》</p>		
<p>市民税・県民税申告受付会場内に、給与所得者を対象とした医療費控除申告専用コーナーを設け、税理士による申告受付・相談を行うとともに、申告に来場される申告者の書類確認や申告入力補助業務及び申告関係書類整理等の事務を行いました。</p>		
<p>(令和6年2月16日～3月15日)</p>		

7 区民相談事業	R5 予算額	R5 決算額
	区政推進課	1,266千円

泉区内に居住する日本語による意思疎通が困難な外国籍等区民の生活を支援するため、生活相談や翻訳を実施しました。

(1) 泉区外国籍等区民相談事業 (1,266) 《1,241》

ア 中国語相談 (週1回、676件)

イ ベトナム語等相談 (週1回、494件)

○ 市民相談事業【統合事業費】(1,779)《1,775》

区民が抱える問題の解決を支援するため、特別相談(法律・公証・交通事故・行政・行政書士)を実施しました。

○ 道路整備事業【道路局区配・局事業】

- ・都市計画道路権太坂和泉線(名瀬・岡津地区)および環状3号線(中田地区)の測量、用地買収に向けた交渉を行いました。
(環状3号線住民説明会:令和5年6月14、17日開催)
- ・上飯田第354号線(中田北二丁目地区)等区内5箇所、道路整備に向けた用地取得及び道路整備工事の準備等を行いました。(用地交渉中)

○ 河川改修事業【道路局区配・局事業】

- ・和泉川では、瀬谷区境から東海道新幹線交差点までの区間で浚渫などを行いました。(契約:9月)
- ・阿久和川では、令和4年度に引続き、橋際橋上流の護岸工事を行いました。(現場着工:8月下旬)
- ・その他、和泉川・阿久和川等で樹木の伐採などを行いました。

○ 下水道整備事業【環境創造局区配・局事業】

- ・和泉町第二公園において、令和4年度に引続き、中和田雨水幹線の整備を行いました。(シールド工事開始:9月上旬)
- ・老朽化した下水道管の再整備や浸水対策を領家地区や上飯田地区等で行いました。

○ 公園再整備事業【環境創造局区配】

- 西が岡二丁目第二公園など区内の7公園で施設改良工事を行いました。
(2公園:9月契約、5公園:第3四半期契約)

○ 立場地区センター駐車場機能の確保に向けた泉区休日急患診療所跡地の活用【市民局区配】

- 立場地区センターの駐車場機能を維持するため、旧泉区休日急患診療所跡地の一部の所管替えを伴う駐車場再整備を行いました。(3月末)

施策4 ささえあおう！健やかなまち（7事業）

予算額（14,507千円） 決算額《13,050千円》

1 泉わくわくプラン推進事業	R5 予算額	R5 決算額
	福祉保健課	2,046千円

地域の課題を地域で解決し、地域の支え合いによって誰もが安心して暮らせるまちを目指す「泉わくわくプラン（第4期泉区地域福祉保健計画）」について、区社会福祉協議会、地区社会福祉協議会、地域ケアプラザ、関係機関等と協働して、具体的な取組を進めました。

(1) 計画の推進（576）《533》

地域共生社会の実現のため、泉区の福祉・保健・医療・地域・行政等の連携強化等を目的とした地域福祉保健推進協議会を開催しました。また、分科会として地域福祉保健計画策定・推進検討会を開催し、策定した計画の推進・振り返りを行いました。なお、令和5年度は5か年計画の3年目に当たるため、中間振り返りを行いました。

〔 地域福祉保健推進協議会：7月7日、3月12日
地域福祉保健計画策定・推進検討会：12月22日 〕

(2) 計画の周知・啓発 **拡充**（1,470）《1,277》

泉わくわくプランについて、より多くの区民に知ってもらい、地域の様々な取組に参画してもらうため、イベントの開催等を通じて区民に対する周知・啓発を進めました。

また、小学校5年生向けに、自分たちの住む地域について調べることを通じて、地域活動などについて学ぶことのできる教材を作成し、泉区内の各小学校へ配付しました。

〔 推進イベント開催：2月20日～22日（来場者計650人）
泉わくわくプラン児童向け教材：2,000部発行 〕



泉わくわくプラン児童向け教材



推進イベント（松ぼっくりのツリー作り）

2 泉区地域包括ケア推進事業 重点 高齢・障害支援課	R5 予算額	R5 決算額
	2, 596千円	2, 345千円
<p>急激な人口構造の変化に対応するため、2025年に向けて医療・介護・介護予防・生活支援などを一体的に提供できるよう、横浜型地域包括ケアシステム構築のための泉区アクションプランを推進し、高齢者が安心して暮らし続ける地域づくりに取り組みました。</p>		
<p>(1) わたしのアクション！推進事業 拡充 (1, 160) 《1, 014》</p>		
<p>高齢者本人、地域住民、施設や民間企業、専門職などがそれぞれできることから「わたしのアクション」に取り組む風土を醸成しました。</p>		
<p>住民主体の活動推進では、民間企業、施設等のできることと地域課題とをマッチングするイベントを実施し、移動支援や居場所づくり等のインフォーマルサービスの創出へ向けた検討を行いました。</p>		
<p style="text-align: center;">〔 ・わたしのアクション通信：年4回発行（7月、10月、1月、3月） ・多様な主体による生活支援の充実へ向けた「マッチングイベント」 （令和6年1月31日）50名参加 〕</p>		
<p>(2) 地域包括ケア人材育成事業 (546) 《518》</p>		
<p>地域包括ケアシステム構築に向けた正しい知識の普及啓発及び関係機関・団体等の人材育成のため、研修を実施しました。</p>		
<p style="text-align: center;">〔 ・地域包括ケアシステム構築のための人材育成研修（2回） 1回目（11月7日）22名参加 テーマ「コロナ禍を経て、地域における高齢者の居場所・交流の場への運営支援」 2回目（12月22日）17名参加 テーマ「これからの地域包括ケア推進に向けてロジックモデルを学ぶ」 〕</p>		
<p>○ 地域包括ケア推進事業【健康福祉局区配】(400) 《345》</p>		
<p>地域包括ケアシステムの構築に向けて、泉区アクションプランの推進に向けた取組を行いました。</p>		
<p>○ 在宅医療連携拠点事業【医療局事業】(356, 731<全市>) 《325, 211》</p>		
<p>市民が安心して在宅医療・介護を受けられるよう、区医師会と協力して在宅医療連携拠点を運営しました。患者家族や病院からの相談業務のほか、在宅医療に関する市民向け講演会、医師向け研修を行いました。</p>		

(3) 認知症等地域支援 **拡充** (750)《729》

認知症のご本人や家族が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、世界アルツハイマー一月間の認知症普及啓発イベント（認知症普及啓発映画上映会、認知症サポーター養成講座、認知症に関する図書の展示等）を実施しました。映画鑑賞や認知症サポーター養成講座を通じて認知症への理解が深まり、認知症に対する正しい知識を持った多世代の方（＝認知症サポーター）を増やすことができ、地域での見守り体制を推進しました。

また、軽度認知障害（MCI）の方を把握し、早期に専門医療機関に繋げることを目的に、タブレットを用いた脳年齢測定会を実施し、区民の認知症予防・介護予防意識を高めました。

〔 認知症普及啓発イベント：9月21日、参加者190名
脳年齢測定会：年11回、参加者137人 〕

○ 認知症支援事業等【健康福祉局区配】(429)《232》

認知症になっても、周囲の理解や見守り、家族を支えることにより、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症に関する普及啓発、もの忘れ相談、緊急対応事業を行いました。

○ 地域づくり型介護予防事業【健康福祉局区配】(1,114)《862》

元気なうちから介護予防に取り組む地域づくりを目指し、講演会や広報等による啓発活動を実施しました。また、地域で高齢者の自主的な介護予防活動が継続的に行われるよう、地域の人材育成や関係機関との連携を図り活動を支援しました。

(4) 緊急時の支援 (90)《33》

親族からの支援が望めない高齢者等が緊急入院・入所する際の移送費や、入院・入所中に必要な日用品の確保、支給を行いました。

(5) 高齢者社会参加支援 (50)《50》

老人クラブ活動の活性化や交流を促進するため、個人・団体を対象とした功労者表彰等を支援しました。
(シニアクラブ大会での表彰 43件：6月22日)

3 健康づくり活動支援事業	R5 予算額	R5 決算額
	福祉保健課	2,867千円

運動習慣の定着、食習慣の改善を目的に、保健活動推進員や食生活等改善推進員、関係機関と連携して健康づくりの活動を支援するとともに、活動を通じて、健康に対する意識向上につなげました。また、がんの予防及び検診の啓発に取り組みました。

(1) 生活習慣改善・がん検診啓発事業（718）《434》

ア 生活習慣病予防をテーマに保健活動推進員会、食生活等改善推進員会等と連携し、相談・健康測定・パネル展示等による「健康アップフェスティバル」を実施しました。

(6月1日 区役所1階区民ホール 来場者290名)

イ 区庁舎1階に常設している健康づくり情報コーナー「チョコレート立ち寄り健康チェック」で時季やトピックスにあわせた健康づくり情報の展示と啓発を行いました。

ウ 健康づくりイベントや地域のイベント等において、様々ながんの予防及び検診の啓発を実施しました。

(2) 食習慣の改善事業（445）《371》

ア 生活習慣病の予防のための食生活相談を行いました。(年16回：57人)

イ 区内野菜生産者や飲食店等地域人材と連携した食育講座を実施しました。

(6月28日：参加者109人)

ウ 食生活等改善推進員会の協力を得ながら、地場野菜食育講座を開催しました。

(年4回：参加者74名)



健康アップフェスティバル



地域での健康づくりイベント

(3) 働き・子育て世代への健康づくり事業（1,704）《1,432》

ア 4か月健診の保護者等を対象に、自身の口腔ケアとむし歯菌の母子感染予防を目的に、個別相談・指導を実施しました。(年16回：327人)

イ 3歳児健診の保護者等を対象に、自身の食生活改善相談や骨密度測定を実施しました。

(年19回：165人)

ウ 乳がんの自己触診方法の体験や乳がん、子宮がん等の予防及び検診の啓発を行いました。

○ **健康横浜 21 推進事業【健康福祉局区配】（813）《644》**

健康増進計画である健康横浜 21 に基づき、受動喫煙防止の啓発強化、糖尿病の重症化予防及び生活習慣の改善の取組、歯科口腔保健関係事業を行うとともに、がん検診・特定健診の普及を進めました。

○ **地域で活動する健康づくり団体への支援【健康福祉局区配】（229）《185》**

- ・保健活動推進員や食生活等改善推進員（ヘルスマイト）に対して、活動をサポートしながら共同して区の健康づくり事業や地域イベントでの健康啓発を実施しました。
- ・食生活等改善推進員養成講座において、地域活動に向けたリーダー育成を実施しました。

○ **感染症対策事業【医療局区配】（14, 673）《1, 496》**

- ・区内の感染症患者及び家族に対する支援及び接触者健診の実施や、区内の学校・施設等で感染性胃腸炎などが発生した際に感染拡大防止のための保健指導等を行いました。
- ・高齢・障害施設や保育所等の福祉施設で感染が発生した際に適切な対応ができるよう、施設向け研修会を開催しました。

4 障害児・者社会参加促進支援事業 高年齢・障害支援課	R5 予算額	R5 決算額
	1,299千円	1,131千円

障害の有無にかかわらず、誰もが地域で安心して生活できる地域社会の構築に向けて、当事者・地域・自立支援協議会と行政が協働して取り組み、障害児・者や難病患者への理解を広め、当事者の社会参加促進を支援しました。

(1) 泉ふれあいシールラリー (1,089)《962》

障害理解の推進と障害当事者の社会参加促進を目的に、区内の障害福祉事業所を巡るシールラリーを開催しました。障害のある方々が日頃活動している区内の事業所へ実際に足を運んでいただくことで、普段の生活の一端を知っていただき、障害への理解を深めました。

また、事業所の利用者と本イベントで来訪した地域の方との交流を通して、障害当事者の社会参加促進を支援しました。(11月8日～12月8日開催、42事業所参加)



参加賞の一例

泉ふれあいシールラリー2023 マップ

(2) 自主製品等販売活動支援事業 (170)《142》

様々な場を活用し、障害福祉事業所の自主製品等販売活動を支援し、障害者の社会参加促進を支援しました。

- 区庁舎区民ホール (15 団体、週 5 日)
- 市営地下鉄戸塚駅 (月 3～6 回程度)
- 市営地下鉄立場駅 (月 1～2 回程度)

(3) 難病支援 (40)《26》

難病患者とその家族を対象とする交流会の開催にあたり、ボランティアを派遣し実施しました。(年 8 回)

- 松風学園再整備事業【健康福祉局事業】(368,004<全市>)《270,220》
令和4年度の新居住棟(東棟)完成に引き続き居住者の利用環境改善のため、B棟解体工事を完了し、解体後の跡地において日中活動棟新設工事に着手しました。

5 いずみっこ子育て支援事業 こども家庭支援課	R5 予算額	R5 決算額
	2,005千円	1,932千円
<p>養育者が地域で孤立することなく安心して子育てができることを目指し、講座や教室を開催するとともに、子育てに関する情報を発信することで子育てしやすい環境を整えました。</p>		
<p>(1) パパ・ママ子育て支援事業（1,034）《1,048》</p>		
<p>ア いいKAGENな子育てプレクラス</p>		
<p>初めての出産・育児を控えた参加者が、安心して出産・子育てを行うために必要な知識や沐浴をはじめとする育児手技を学べるよう実践を交えた教室運営としました。</p>		
<p>妊婦編：妊婦の健康づくりと出産に向けた呼吸法、妊婦疑似体験、親になる心構えについての講義を実施しました。 (年12コース実施、686人)</p>		
<p>産後編：妊娠期からの切れ目のない支援として、育児不安等への相談や参加者同士が育児状況の共有を行いました。また、妊婦編参加者とのふれあいの時間を設け育児のイメージ化を図りました。 (年12コース実施、191人)</p>		
<p>イ 赤ちゃん教室</p>		
<p>区内10か所の会場で、初めての育児を行う養育者を対象に、育児相談や健康教育（離乳食・虫歯予防、事故予防等）、仲間づくりをすすめ、地域の子育て支援につなげました。地域住民が運営協力者として従事しました。 (10会場 年100回実施 1,634人)</p>		
<p>(2) 乳幼児健診等保育サポート事業（418）《334》</p>		
<p>乳幼児健診等の会場に保育ボランティアを配置し、きょうだい児を連れた養育者が落ち着いた環境で健診を受診できるようサポートしました。 (年54回開催)</p>		
<p>(3) 子育て支援情報提供事業（553）《550》</p>		
<p>ア ウェブサイトでの子育て情報の発信</p>		
<p>泉区のプロモーションサイトである「いずみくらし」上に子育て情報ページを設け、子育て支援の情報や子育てデジタルマップを掲載しています。その「いずみくらし」及び泉区役所ホームページ上の子育て支援情報に関する内容を継続して更新・発信しました。また、母子手帳交付時に「いずみくらし」のウェブサイトやその他妊娠期に届けたい情報を案内できるようチラシを作成し、配布しました。 (配布開始：9月)</p>		
<p>イ 子育てガイドブックの印刷</p>		
<p>地域子育て支援拠点と協働して発行する「ちょこっとマップ」を、こんにちは赤ちゃん訪問事業対象者及び転入者分について印刷し、随時配布しました。(1,100部、2月)</p>		
<p>ウ 情報提供・発信の強化</p>		
<p>こども家庭支援課の窓口業務及び専門職の家庭訪問等でタブレット機器を活用した情報提供・発信を行いました。窓口の情報発信用のモニター等を新たに設けることで、情報発信強化を行い養育者に必要な情報の整備を行いました。 (モニター整備：9月)</p>		

6 妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援充実事業 重点	R5 予算額	R5 決算額
	こども家庭支援課 2,325千円	2,546千円

子どもと養育者が安心して地域社会で生活ができるよう、妊娠期から子育て期まで切れ目のない、孤立しない子育て支援の充実を図りました。

(1) 地域の子育て支援力向上事業 (1,487)《2,113》

ア 子育て応援グッズ作成・配布、PR動画配信

子育て世代が地域に見守られ、孤立せずに子育てができる地域づくりの推進のため、区内関係各所や各種イベント等で子育て応援マークを配布するとともに、動画を活用し周知を進めました。



子育て応援マーク作成：12,000個作成、7,000個配布
 子育て応援ステッカー：100枚作成配布
 (保育園、地域ケアプラザ等区内施設)
 動画放映：区内スーパー店頭(5～7月)、
 バス車内(9～10月)、庁舎内

子育て応援ステッカー

イ 事業評価の実施方法の検討

有識者をアドバイザーとして依頼し、令和6年度以降に実施予定の子育てアンケートに向けて、子育て応援マークの評価指標等を組み込むための方法を検討しました。

○ 子育て応援サポーターの育成【こども青少年局区配】

(49,204)《48,712》

泉区地域子育て支援拠点(すきっぷ)を、NPO法人との協働契約にて運営しています。地域子育て支援拠点に求められる機能のひとつである人材育成の一環として、泉区独自で「子育て応援サポーター」を育成していました。

子育て応援サポーターは地域の子育て支援へ参画し、身近な相談相手として活動していました。

現在活動中の子育て応援サポーター：52人
 子育て応援サポーターフォローアップ研修：8月10日
 子育て応援サポーター養成講座：10月13日



子育てサポーターの皆様

(2) 子ども虐待予防事業 **拡充** (838)《433》

ア エリア別要保護児童対策地域協議会

児童虐待の早期発見、迅速かつ的確な対応のため、保育所や小・中学校、民生委員・児童委員等を対象に地域と連携した見守り強化を目指し、区配予算で「要保護児童対策地域協議会実務者会議」を開催していました。さらに、区独自でもより地域に根差したネットワークの構築や連携の強化が必要と考えるため、地域ケアプラザ単位で、3か所を選定し「エリア別要保護児童対策地域協議会」を実施しました。

(3か所：中田エリア・しらゆりエリア・上飯田エリア)

イ 心理職による養育者面接

児童虐待の予防を目的に、養育負担や不安のある養育者に対して、心理職による面接を新たに行いました。また、対象者が集中して相談できるよう、保育協力者を配置しました。

(年 24 回実施、養育者 35 人、保育 28 人)

7 保育施設・幼稚園等との協働による子育て支援推進事業 こども家庭支援課	R5 予算額	R5 決算額
	1,369千円	1,048千円
<p>保育施設・幼稚園等と協働して情報発信を行うとともに、地域子育て支援を進めました。 また、保育ニーズへの丁寧な対応や関係者の協力により事業を進めることで待機児童ゼロの継続につなげました。</p> <p>(1) 保育施設・幼稚園協働による保育施設PR事業（355）《222》 保育施設・幼稚園・地域子育て支援拠点と協働し、保育施設・幼稚園の入所に向けた各施設の紹介パネルの展示に加え、地域で実施される子育て支援事業の情報発信や保育・教育コンシェルジュによる保育相談等を行うイベント「いずみっこひろば」を開催しました。 （9月4日～9月9日、740人参加）</p> <p>(2) 保育園地域支援事業（258）《180》 ア 市立和泉保育園において子育て世帯を対象に親子の居場所を提供し、こどもの発達段階や参加者のニーズに応じた育児講座（わらべうたあそび、七夕飾りづくり、父親育児など）を行いました。 （年40回開催、469人参加） イ 市立和泉保育園園児と地域の親子や高齢者が遊びを通じて交流し、地域に開かれた園を目指しました。また、中・高校生等が乳幼児と触れ合う機会を設け、将来の虐待防止につなげるとともに保育士の仕事へ関心を持ってもらうきっかけとなるような事業を行いました。 （年2回（10月・11月）開催、28名参加）</p> <p>(3) 職場復帰講座（96）《79》 育児休業等から職場復帰を希望する子育て家庭向けに、復帰する際に直面する課題や解決方法等について講座を開催しました。 （3月2日開催、8組10人参加）</p> <p>(4) 保育サービス等の情報発信（660）《568》 保育施設・幼稚園紹介のウェブサイトや冊子で様々な情報を発信するとともに、保育・教育コンシェルジュによる出張相談等を行い、多様な保育ニーズに対応しました。 （冊子発行：2,300部）</p>		

○ **不登校児童生徒支援【教育委員会事務局事業】**

不登校児童生徒の居場所について、令和5年10月よりハートフル西部を開設し、民間教育施設に運営を委託し実施しました。

○ **生活保護事業【健康福祉局区配・局事業】**(2, 813, 957)《2, 729, 828》
生活保護法に基づいた、被保護者に対する生活保護費の支給を行いました。
(2,337世帯(2,987人))

○ **生活困窮者自立支援事業【健康福祉局区配・局事業】**(33, 249)《2, 219》
生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前の段階から自立に向けた包括的な
相談支援を実施しました。
(延相談者：565人)

○ **寄り添い型生活・学習支援事業【こども青少年局・健康福祉局区配】**
(29, 790)《28, 942》
生活保護世帯及び経済的困窮状態にある世帯の小中学生に対する生活・学習支援を実施
しました。また、高校に行っていない子どもを含めた高校生世代に対し、将来の選択肢の幅
を広げるための居場所の提供や講座の開催等の支援を実施しました。

- ・生活支援事業：小中学生を対象に、区内1か所で実施
利用者1人あたり週2回
利用登録者25人、延利用者780人
- ・学習支援事業：高校進学を希望する中学生及び高校生世代を対象に、区内2か所で実施
利用者1人あたり週2回
利用登録者58人、延利用者2,210人

○ **就労困難な若者の社会参加促進事業【健康福祉局区配】**(807)《752》
不登校やひきこもり等の経験をもつ就労困難な生活保護受給中の若者及び生活困窮の若
者を対象に、区役所において対面での相談・電話相談・訪問等による個別相談を行い、社会
的自立に向けた意欲や自信の向上、就労に向けた社会参加の促進を目指しました。
(利用者24人、延個別相談回数124回)

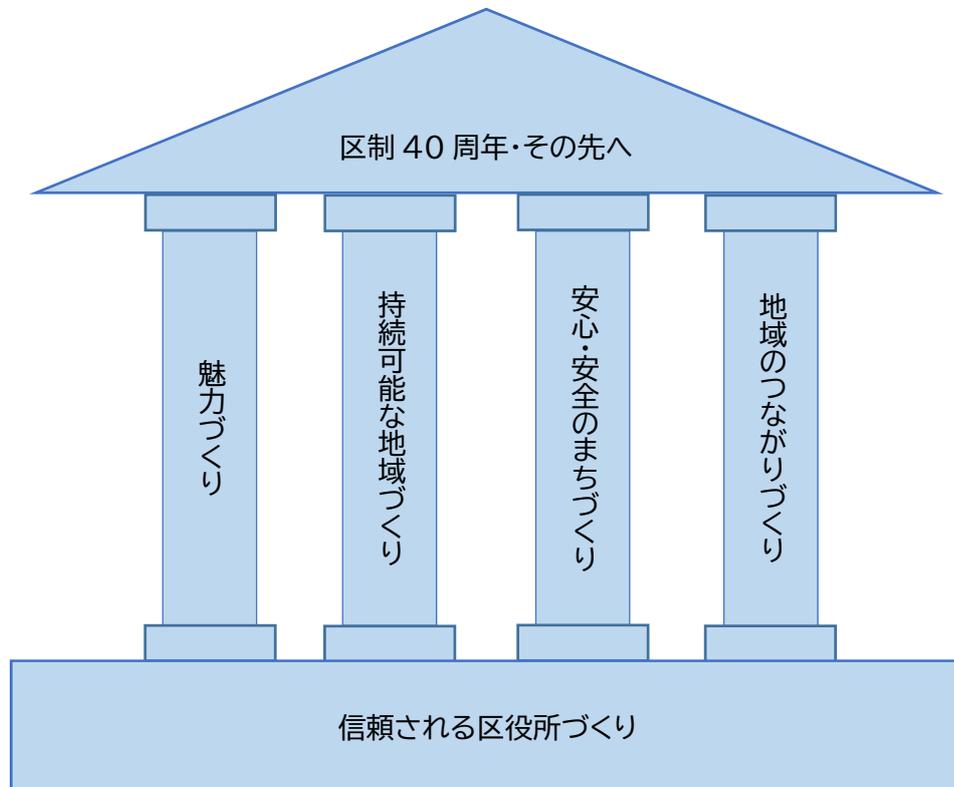
令和7年度 泉区予算編成の考え方について(案)

泉区では、「みらいへ進もう！地域とともに」を区民の皆様との共通目標とし、「泉区に住み続けたい・住むなら泉区」、「子育てに優しいまち泉区」を目指し、あらゆる世代がいきいきと暮らせる持続可能なまちづくりを進めてきました。

令和6年度は、ゆめが丘ソラトスが開業し、区内に新たな賑わいの核が誕生しました。令和7年度以降も集合住宅の建設など、ゆめが丘周辺の開発が進み、これからもまちが生まれ変わっていきます。この好機を捉え、泉区全体の更なる活性化に向け、様々な課題に対して部署の垣根を越えて取り組み、令和8年度の区制 40 周年や GREEN×EXPO 2027 の開催につなげていく必要があります。

また、中期計画の基本戦略を念頭に、子育て世代をはじめ、あらゆる世代の区民の皆様から共感・納得いただける施策を展開していく必要があります。

令和7年度の予算編成にあたっては、「財政ビジョン」、「行政運営の基本方針」を踏まえ、前例にとらわれない議論を実施し、創造と転換による歳出改革に取り組むとともに、市民目線とデータを重視した事業、取組を進めていきます。



緑園義務教育学校（交通安全推進校）学区内における交通安全対策（ハード）について

令和6年9月6日
泉区づくり推進横浜市議会議員会議資料
泉土木事務所

1 概要

令和6年度の交通安全推進校に指定された緑園義務教育学校において、現在、学校、自治会、警察、道路局等と連携しながら、ソフト面^{※1}、ハード面の交通安全対策を進めています。
道路管理者である土木事務所が実施するハード対策については、①土木事務所による現地点検結果に基づく対策、②スクールゾーン対策協議会からの要望に基づく対策を計画しています。
今後、地域の皆さまや関係機関と調整の上、年度内に対策工事を完了させる予定です。

※1 ソフト対策：小学校ではまっ子交通安全教室や「放課後キッズクラブ」における交通安全教室など

2 現在の課題について

(1) 土木事務所の現地点検の結果



- 学区内の事故データ等も踏まえ、現地点検を実施した結果
- 車両が交差点を左折する際、歩行者巻き込みの危険性が高い箇所があった。
 - 歩行者が極めて多いが、歩車分離されていない道路があった。
 - 運転手から横断箇所や交差点が分かりにくく、危険な箇所があった。
 - 歩道がある道路においても、車両との交錯部（交差点や横断歩道等）で事故が発生している。

(2) スクールゾーン対策協議会の要望

【要望例①】

外側線・グリーンベルト設置

【主な要望内容】

- ◆ 速度抑制対策
- ◆ ガードレール新設・延伸
- ◆ 外側線およびグリーンベルトの設置・補修
- ◆ 歩行空間確保
- ◆ 舗装補修 など

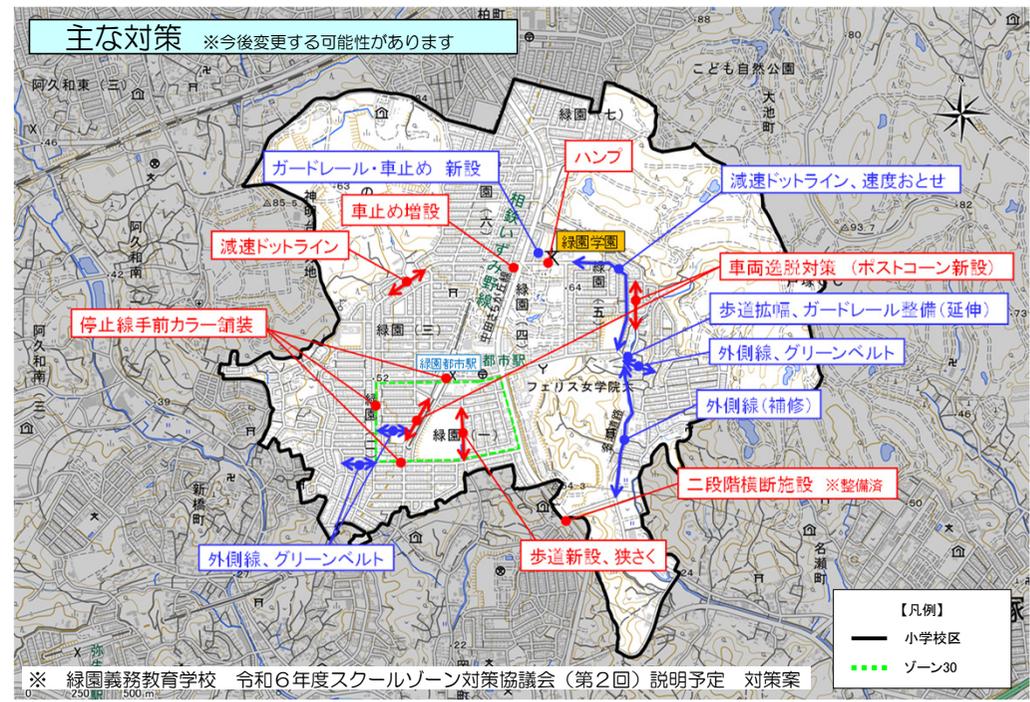
【要望例②】

ガードレール設置

スクールゾーン対策協議会からの要望の傾向

- 歩行者横断箇所周辺で車両速度抑制の要望が多い。
- 歩行空間の確保および車両の車線逸脱対策の要望が多い。

3 対策案について



- 通学路およびその周辺において、「車両の速度抑制対策」「歩車分離対策」を進めます。
- ◆土木事務所の現地点検結果に基づく対策
土木事務所が事故データ等も踏まえて、通学路を中心として現地点検し、危険と判断した箇所の対策を検討の上、工事を実施します。
- ◆スクールゾーン対策協議会からの要望に基づく対策
現地を確認・精査した上で、より効果的な対策工事を実施します。
- 【対策内訳】

 - ①歩道整備・拡幅（整備済含む）……………3箇所
 - ②ハンブ……………1箇所
 - ③ガードレール・車止め……………3箇所
 - ④車両逸脱対策（ポストコーン）……………2路線
 - ⑤交差点周囲の停止線手前カラー舗装止まれ強調……………31箇所
 - ⑥減速ドットライン・注意喚起ポストコーン……………18箇所
 - ⑦外側線・グリーンベルト……………3箇所
 - ⑧その他……………2箇所

4 事業スケジュール

